

滋賀県立高等専門学校 新築工事（第1工区）

公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課

株式会社 東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

建築				構造			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A001	目次	A069	【校舎棟】3階平面詳細図 その3			S001	鉄筋コンクリート標準図 その1
A002	設計概要・外部仕上表・附近見取図	A070	【校舎棟】1階展開図 その1			S002	鉄筋コンクリート標準図 その2
A003	特記仕様書 その1	A071	【校舎棟】1階展開図 その2			S003	鉄筋コンクリート標準図 その3
A004	特記仕様書 その2	A072	【校舎棟】1階展開図 その3			S004	鉄筋コンクリート標準図 その4
A005	特記仕様書 その3	A073	【校舎棟】1階展開図 その4			S005	鉄骨標準図
A006	特記仕様書 その4	A074	【校舎棟】1階展開図 その5			S006	溶接基準図
A007	特記仕様書 その5	A075	【校舎棟】1階展開図 その6			S007	型枠用デッキプレート標準図
A008	特記仕様書 その6	A076	【校舎棟】2階展開図 その1			S008	床用鉄筋トラス捨て型枠工法標準図 その1
A009	特記仕様書 その7	A077	【校舎棟】2階展開図 その2			S009	床用鉄筋トラス捨て型枠工法標準図 その2
A010	特記仕様書 その8	A078	【校舎棟】2階展開図 その3			S010	床用鉄筋トラス捨て型枠工法標準図 その3
A011	工事区分表	A079	【校舎棟】3階展開図			S011	露出固定柱脚工法標準図 その1
A012	敷地図・敷地求積図 その1	A080	【校舎棟】1階天井伏図			S012	露出固定柱脚工法標準図 その2
A013	敷地図・敷地求積図 その2	A081	【校舎棟】2階天井伏図			S013	屋根用デッキプレート標準図
A014	建物求積図・面積表 その1	A082	【校舎棟】3階天井伏図			S014	既製梁貫通孔補強金物標準図
A015	建物求積図・面積表 その2	A083	【校舎棟】1階建具伏図			S015	地盤改良(深層混合処理工法)特記仕様書
A016	建物求積図・面積表 その3	A084	【校舎棟】2階建具伏図			S016	土質柱状図 その1
A017	建物求積図・面積表 その4	A085	【校舎棟】3階建具伏図・R階建具伏図			S017	土質柱状図 その2
A018	全体現況配置図	A086	【校舎棟】建具表 その1			S018	土質柱状図 その3
A019	全体計画配置図	A087	【校舎棟】建具表 その2			S019	土質柱状図 その4
A020	計画配置図 第1工区	A088	【校舎棟】建具表 その3			S020	土質柱状図 その5
A021	【校舎棟】内部仕上表 その1	A089	【校舎棟】建具表 その4			S021	土質柱状図 その6
A022	【校舎棟】内部仕上表 その2	A090	【校舎棟】建具表 その5			S022	土質柱状図 その7
A023	【校舎棟】ピット伏図	A091	建具詳細図 その1			S023	地盤改良伏図
A024	【校舎棟】1階平面図	A092	建具詳細図 その2			S024	基礎伏図
A025	【校舎棟】2階平面図	A093	建具詳細図 その3			S025	1階床伏図(柱梁符号図)
A026	【校舎棟】3階平面図	A094	建具詳細図 その4			S026	1階床伏図(スラブ符号図)
A027	【校舎棟】R階平面図	A095	建具詳細図 その5			S027	2階床伏図(柱梁符号図)
A028	【校舎棟】立面図 その1	A096	パーテーション詳細図			S028	2階床伏図(スラブ符号図)
A029	【校舎棟】立面図 その2	A097	昇降機詳細図 その1			S029	2階床伏図(接合部仕様図)
A030	【校舎棟】断面図	A098	昇降機詳細図 その2			S030	3階床伏図(柱梁符号図)
A031	【校舎棟】矩計図 その1	A099	サイン特記仕様書・サインリスト			S031	3階床伏図(スラブ符号図)
A032	【校舎棟】矩計図 その2	A100	サインプロット図 その1			S032	3階床伏図(接合部仕様図)
A033	【校舎棟】矩計図 その3	A101	サインプロット図 その2			S033	R階床伏図(柱梁符号図)
A034	【校舎棟】矩計図 その4	A102	サインプロット図 その3			S034	R階床伏図(スラブ符号図)
A035	【校舎棟】内部部分詳細図 その1	A103	サインプロット図 その4			S035	R階床伏図(接合部仕様図)
A036	【校舎棟】内部部分詳細図 その2	A104	サイン詳細図 その1			S036	屋根伏図
A037	【校舎棟】内部部分詳細図 その3	A105	サイン詳細図 その2			S037	軸組図 その1
A038	【校舎棟】内部部分詳細図 その4	A106	サイン詳細図 その3			S038	軸組図 その2
A039	【校舎棟】内部部分詳細図 その5	A107	サイン詳細図 その4			S039	軸組図 その3
A040	【校舎棟】内部部分詳細図 その6	A108	サイン詳細図 その5			S040	軸組図 その4
A041	【校舎棟】内部部分詳細図 その7	A109	サイン詳細図 その6			S041	軸組図 その5
A042	【校舎棟】外部部分詳細図 その1	A110	外構平面図 その1			S042	軸組図 その6
A043	【校舎棟】外部部分詳細図 その2	A111	外構平面図 その2			S043	軸組図 その7
A044	【校舎棟】外部部分詳細図 その3	A112	外構平面図 その3			S044	軸組図 その8
A045	【校舎棟】トイレ詳細図 その1	A113	雨水排水流域図			S045	基礎・RC部材断面表
A046	【校舎棟】トイレ詳細図 その2	A114	雨水排水工平面図			S046	雑配筋図
A047	【校舎棟】トイレ詳細図 その3	A115	雨水排水工柵リスト			S047	鉄骨柱・大梁断面表
A048	【校舎棟】トイレ詳細図 その4	A116	舗装工平面図			S048	鉄骨二次部材断面表
A049	【校舎棟】階段A・C廻り詳細図	A117	施設工平面図			S049	鉄骨部材接合部要領図 その1
A050	【校舎棟】階段B廻り詳細図	A118	植栽工平面図			S050	鉄骨部材接合部要領図 その2
A051	【校舎棟】階段D廻り詳細図	A119	外構詳細図 その1			S051	デッキスラブ断面表
A052	【校舎棟】E・V・階段E廻り詳細図 その1	A120	外構詳細図 その2			S052	鉄骨標準詳細図
A053	【校舎棟】E・V・階段E廻り詳細図 その2	A121	外構詳細図 その3			S053	鉄骨詳細図 その1
A054	【校舎棟】共創アゴラ廻り詳細図 その1	A122	外構詳細図 その4			S054	鉄骨詳細図 その2
A055	【校舎棟】共創アゴラ廻り詳細図 その2	A123	外構詳細図 その5			S055	鉄骨詳細図 その3
A056	【校舎棟】共創アゴラ廻り詳細図 その3	A124	外構詳細図 その6			S056	鉄骨詳細図 その4
A057	【校舎棟】共創アゴラ廻り詳細図 その4	A125	外構詳細図 その7			S057	鉄骨詳細図 その5
A058	【校舎棟】共創アゴラ廻り詳細図 その5	A126	外構詳細図 その8			S058	鉄骨詳細図 その6
A059	【校舎棟】共創アゴラ廻り詳細図 その6	A127	外構詳細図 その9			S059	鉄骨詳細図 その7
A060	【校舎棟】共創アゴラ廻り詳細図 その7	A128	外構詳細図 その10			S060	鉄骨詳細図 その8
A061	【校舎棟】1階平面詳細図 その1	A129	外構詳細図 その11			S061	鉄骨詳細図 その9
A062	【校舎棟】1階平面詳細図 その2	A130	外構詳細図 その12			S062	鉄骨詳細図 その10
A063	【校舎棟】1階平面詳細図 その3	A131	外構詳細図 その13			S063	外装支持鉄骨軸組図 その1
A064	【校舎棟】2階平面詳細図 その1	A132	外構詳細図 その14			S064	外装支持鉄骨軸組図 その2
A065	【校舎棟】2階平面詳細図 その2	A133	渡り廊下詳細図 その1			S065	渡り廊下 構造図 その1
A066	【校舎棟】2階平面詳細図 その3	A134	渡り廊下詳細図 その2			S066	渡り廊下 構造図 その2
A067	【校舎棟】3階平面詳細図 その1	A135	仮設計画図(参考図)			S067	渡り廊下 構造図 その3
A068	【校舎棟】3階平面詳細図 その2						

公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課



株式会社 東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

設計番号 20240631-1
一級建築士 NO.272847
石井 康彦
一級建築士 NO.248486
構造設計一級建築士 NO.4009
木下 隆嗣
一級建築士 NO.334956
設備設計一級建築士 NO.4756
工藤 征志

工事名称 滋賀県立高等専門学校
新築工事(第1工区)
図面名称 目次
縮尺 A1:
A3:

図面番号 A001

設 計 概 要

<p>1. 工 事 名 称 滋賀県立高等専門学校新築工事 (第1工区)</p> <p>2. 主 要 用 途 高等専門学校</p> <p>3. 敷 地 位 置 滋賀県野洲市市三宅地内</p> <p>4. 工 事 種 別 新築</p> <p>5. 区 域 の 指 定 市街化調整区域</p> <p>6. 用 途 地 域 の 指 定 指定なし 許容建ぺい率 : 70 % 許容容積率 : 200 % 都市計画法 (昭和43年法律第100号)</p> <p>7. 防 火 地 域 の 指 定 指定なし (法22条地域外)</p> <p>8. そ の 他 の 地 区、地 域 の 指 定 指定なし</p> <p>9. そ の 他 の 規 制 なし</p> <p>10. 主 な 法 規・条 例 琵琶湖森林づくり条例 土壌汚染対策法 バリアフリー法 だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例 野洲市景観条例 盛土規制法</p> <p>11. 敷 地 イ. 敷 地 面 積 36,567.05 m² ロ. 前 面 道 路 巾 員 ・東側 : 7.4 m (市道 市三宅竹生線)</p> <p>12. 構 造・規 模 【校舎棟】 イ. 構 造 鉄骨造 ロ. 地 業 直接基礎、地盤改良 ハ. 階 数 地上 : 3階 塔屋 : 1階 【渡り廊下1・2・3】 イ. 構 造 鉄骨造 ロ. 地 業 直接基礎、地盤改良 ハ. 階 数 地上 : 1階 地下 : なし</p>	<p>13. 各 部 の 高 さ 【 校舎棟 】 イ. 設 計 G L の 指 定 TP + 98.86 ロ. 標 準 地 盤 面 の 設 定 TP + 98.83 (設計GL-30) ハ. 建 築 物 の 高 さ <令2条の六> ニ. 軒 高 標準地盤面 + 12.250 ホ. 基 礎 深 さ 標準地盤面 - 1.980 (1FL - 2.150) 【 渡り廊下1 】 イ. 設 計 G L の 指 定 TP + 98.97 ロ. 標 準 地 盤 面 の 設 定 TP + 98.97 (設計GL±0) ハ. 建 築 物 の 高 さ <令2条の六> ニ. 軒 高 標準地盤面 + 3.090 ホ. 基 礎 深 さ 標準地盤面 - 900 【 渡り廊下2 】 イ. 設 計 G L の 指 定 TP + 98.89 ロ. 標 準 地 盤 面 の 設 定 TP + 98.89 (設計GL±0) ハ. 建 築 物 の 高 さ <令2条の六> ニ. 軒 高 標準地盤面 + 3.300 ホ. 基 礎 深 さ 標準地盤面 - 900 【 渡り廊下3 】 イ. 設 計 G L の 指 定 TP + 98.85 ロ. 標 準 地 盤 面 の 設 定 TP + 98.85 (設計GL±0) ハ. 建 築 物 の 高 さ <令2条の六> ニ. 軒 高 標準地盤面 + 3.170 ホ. 基 礎 深 さ 標準地盤面 - 900</p> <p>14. 工 事 範 囲 ○ 本 体 工 事 イ. 建 築 工 事 -1. 校 舎 棟 建 築 工 事 -2. 屋 外 付 帯 工 事 -3. 渡 り 廊 下 1 建 築 工 事 -4. 渡 り 廊 下 2 建 築 工 事 -5. 渡 り 廊 下 3 建 築 工 事 -6. 昇 降 機 設 備 工 事 ※ 審査手数料等 (下記手数料は各工事に含むものとする。) ・昇降機確認申請手数料・昇降機完了検査手数料 ○ 別 途 工 事 本工事・別途工事の別は、工事区分表による。</p>	<p>15. 外 部 仕 上 表 【 校舎棟 】 1) 屋根 屋上 アスファルト保護断熱防水 (保護コンクリート厚80 + 断熱材厚35 + アスファルト防水層) 共創アウ上部屋根 シート防水 (シート防水 + 断熱材厚35 + 耐火デッキプレート山高50) アルミパネル庇 アルミPL-2.0 C種 2) 外壁 一般部 押出成形セメント板厚60の上 塗装A~C 吹付断熱材厚35 足元腰壁部 コンクリート打放し (A種) の上 保護塗装 (カラークリア) 誘発目地φ3,000内外 3) 軒天 ピロティ 野縁Mバー 4) 外部建具 窓 : 7&製建具 BB-2種 扉 : ステン製建具 F-BE 5) その他 縦樋 アルミ製丸型バンドレスタイプ (電解着色仕上) 外装Mバー EOPMバーの上 塗装B アルミ庇A ガラス庇 (既製品) アルミ庇B アルミ押出型材庇 (既製品) (電解着色仕上)</p> <p>【 渡り廊下1・2・3 】 1) 屋根 シート防水 木片セメント板t18 デッキプレート山高50 溶融垂鉛めっき素地 2) 柱 鉄部:溶融垂鉛めっきの上 DP塗装 3) 梁 鉄部:溶融垂鉛めっきの上 DP塗装 4) その他 縦樋 アルミ製丸型バンドレスタイプ (電解着色仕上) 幕板 St FB3*150 溶融垂鉛めっきの上 塗装B</p>	
			16. 附近見取図 A1:1/6000 A3:1/12000

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項															
鉄骨工事	① 鉄骨製作工場	鉄骨製作工場の加工能力 ※ 建築基準法第69条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場にて監督職員の承諾する工場 (S・H・M・R・J)グレード以上 ・監督職員の承諾する工場	鉄骨工事	② 溶接部の試験	溶接部の外観試験 (7.6.1.2) 平成12年建設省告示第1464号第二号に関する試験 試験の方法 ① 「突合せ継手の食い違いのずれの検査・補強マニュアル(鉄骨製作管理技術者登録機構)」3.5.2受入検査による ・抜き取り検査① ※抜き取り検査② JASS 6付則6の付表3「溶接」に関する試験 試験の方法 ① JASS 6 10.4 [受入検査] e. 溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の採取箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同とする。	コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工	③ 押出成形セメント板 (EOP)	材料、構法 (8.5.2~5) (表8.5.1.2) パネルの種類 形状 厚さ(mm) 幅(mm) 目地地 工法の種別 備考 ① 外壁パネル [1時間耐火] F 50・60 600・900 塗装A・B・C:工場塗装 ユナ45+カト EOPルーバー ・ 間仕切壁パネル F 50・60 600 ② A種 ③ B種 ・ D 50・60 ④ 図示 ・ T 60 注) F:フラットパネル、D:デザインパネル、T:タイルベースパネル ① 外壁パネル工法 (建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号) (8.5.3) 耐風圧性能 (建築基準法施行令第82条の2) (8.5.4) 耐震性能 (建築基準法施行令第82条の2) (8.5.4) 耐火構造以外の目地及び隙間の処理 (8.5.3.4) ※パネルの製造所の仕様による (8.5.3.4) パネル幅の最小限度(mm) (8.5.3.4) ③ 300以上 (・図示) ④ すべてに適用 (8.5.3.4) パネルの相互間の目地幅(mm) (8.5.3.4)	防水工事	2. 改質アスファルトシート防水	防水層の種類 (9.3.2.3) (表9.3.1~3) 種類 施工箇所 断熱材 防湿シート 種類 使用量 ・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 標準仕様書 9.3.2(3) (イ) による (種類) 設ける (改質アスファルトシートの製造所の仕様による) 設けない (厚さ) (mm) 押え金物の材質及び形状寸法 (9.3.2) ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 ・アルミニウム製 L-40×10×2.0mm程度 屋根露出防水断熱工法、屋根露出防水断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 (9.3.3) 種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 (個)															
	② 鉄骨製作工場における施工管理技術者	※配置する ・配置しない (7.1.3)(7.1.4)		③ 錆止め塗装	塗装の範囲 耐火被覆材の接着する面の塗装範囲 ① 図示による () ② 耐火被覆材が接着する面の塗料の種類 ()		④ アスファルト防水	屋根保護防水防水層の種類 (9.2.2~5) (表9.2.3~9) 種類 施工箇所 断熱材 仕上塗料 ・A-1 ・A-2 ・A-3 ・B-1 ・B-2 ・A1-1 ・A1-2 外部すべて[屋上] ・A1-3 ・B1-1 ・B1-2 ※JIS A 9521に基づく押出法「R」 「F」 「A」 「B」 「C」 「D」 「E」 「F」 「G」 「H」 「I」 「J」 「K」 「L」 「M」 「N」 「O」 「P」 「Q」 「R」 「S」 「T」 「U」 「V」 「W」 「X」 「Y」 「Z」 「AA」 「AB」 「AC」 「AD」 「AE」 「AF」 「AG」 「AH」 「AI」 「AJ」 「AK」 「AL」 「AM」 「AN」 「AO」 「AP」 「AQ」 「AR」 「AS」 「AT」 「AU」 「AV」 「AW」 「AX」 「AY」 「AZ」 「BA」 「BB」 「BC」 「BD」 「BE」 「BF」 「BG」 「BH」 「BI」 「BJ」 「BK」 「BL」 「BM」 「BN」 「BO」 「BP」 「BQ」 「BR」 「BS」 「BT」 「BU」 「BV」 「BW」 「BX」 「BY」 「BZ」 「CA」 「CB」 「CC」 「CD」 「CE」 「CF」 「CG」 「CH」 「CI」 「CJ」 「CK」 「CL」 「CM」 「CN」 「CO」 「CP」 「CQ」 「CR」 「CS」 「CT」 「CU」 「CV」 「CW」 「CX」 「CY」 「CZ」 「DA」 「DB」 「DC」 「DD」 「DE」 「DF」 「DG」 「DH」 「DI」 「DJ」 「DK」 「DL」 「DM」 「DN」 「DO」 「DP」 「DQ」 「DR」 「DS」 「DT」 「DU」 「DV」 「DW」 「DX」 「DY」 「DZ」 「EA」 「EB」 「EC」 「ED」 「EE」 「EF」 「EG」 「EH」 「EI」 「EJ」 「EK」 「EL」 「EM」 「EN」 「EO」 「EP」 「EQ」 「ER」 「ES」 「ET」 「EU」 「EV」 「EW」 「EX」 「EY」 「EZ」 「FA」 「FB」 「FC」 「FD」 「FE」 「FF」 「FG」 「FH」 「FI」 「FJ」 「FK」 「FL」 「FM」 「FN」 「FO」 「FP」 「FQ」 「FR」 「FS」 「FT」 「FU」 「FV」 「FW」 「FX」 「FY」 「FZ」 「GA」 「GB」 「GC」 「GD」 「GE」 「GF」 「GG」 「GH」 「GI」 「GJ」 「GK」 「GL」 「GM」 「GN」 「GO」 「GP」 「GQ」 「GR」 「GS」 「GT」 「GU」 「GV」 「GW」 「GX」 「GY」 「GZ」 「HA」 「HB」 「HC」 「HD」 「HE」 「HF」 「HG」 「HH」 「HI」 「HJ」 「HK」 「HL」 「HM」 「HN」 「HO」 「HP」 「HQ」 「HR」 「HS」 「HT」 「HU」 「HV」 「HW」 「HX」 「HY」 「HZ」 「IA」 「IB」 「IC」 「ID」 「IE」 「IF」 「IG」 「IH」 「II」 「IJ」 「IK」 「IL」 「IM」 「IN」 「IO」 「IP」 「IQ」 「IR」 「IS」 「IT」 「IU」 「IV」 「IW」 「IX」 「IY」 「IZ」 「JA」 「JB」 「JC」 「JD」 「JE」 「JF」 「JG」 「JH」 「JI」 「JJ」 「JK」 「JL」 「JM」 「JN」 「JO」 「JP」 「JQ」 「JR」 「JS」 「JT」 「JU」 「JV」 「JW」 「JX」 「JY」 「JZ」 「KA」 「KB」 「KC」 「KD」 「KE」 「KF」 「KG」 「KH」 「KI」 「KJ」 「KK」 「KL」 「KM」 「KN」 「KO」 「KP」 「KQ」 「KR」 「KS」 「KT」 「KU」 「KV」 「KW」 「KX」 「KY」 「KZ」 「LA」 「LB」 「LC」 「LD」 「LE」 「LF」 「LG」 「LH」 「LI」 「LJ」 「LK」 「LL」 「LM」 「LN」 「LO」 「LP」 「LQ」 「LR」 「LS」 「LT」 「LU」 「LV」 「LW」 「LX」 「LY」 「LZ」 「MA」 「MB」 「MC」 「MD」 「ME」 「MF」 「MG」 「MH」 「MI」 「MJ」 「MK」 「ML」 「MN」 「MO」 「MP」 「MQ」 「MR」 「MS」 「MT」 「MU」 「MV」 「MW」 「MX」 「MY」 「MZ」 「NA」 「NB」 「NC」 「ND」 「NE」 「NF」 「NG」 「NH」 「NI」 「NJ」 「NK」 「NL」 「NM」 「NN」 「NO」 「NP」 「NQ」 「NR」 「NS」 「NT」 「NU」 「NV」 「NW」 「NX」 「NY」 「NZ」 「OA」 「OB」 「OC」 「OD」 「OE」 「OF」 「OG」 「OH」 「OI」 「OJ」 「OK」 「OL」 「OM」 「ON」 「OO」 「OP」 「OQ」 「OR」 「OS」 「OT」 「OU」 「OV」 「OW」 「OX」 「OY」 「OZ」 「PA」 「PB」 「PC」 「PD」 「PE」 「PF」 「PG」 「PH」 「PI」 「PJ」 「PK」 「PL」 「PM」 「PN」 「PO」 「PP」 「PQ」 「PR」 「PS」 「PT」 「PU」 「PV」 「PW」 「PX」 「PY」 「PZ」 「QA」 「QB」 「QC」 「QD」 「QE」 「QF」 「QG」 「QH」 「QI」 「QJ」 「QK」 「QL」 「QM」 「QN」 「QO」 「QP」 「QQ」 「QR」 「QS」 「QT」 「QU」 「QV」 「QW」 「QX」 「QY」 「QZ」 「RA」 「RB」 「RC」 「RD」 「RE」 「RF」 「RG」 「RH」 「RI」 「RJ」 「RK」 「RL」 「RM」 「RN」 「RO」 「RP」 「RQ」 「RR」 「RS」 「RT」 「RU」 「RV」 「RW」 「RX」 「RY」 「RZ」 「SA」 「SB」 「SC」 「SD」 「SE」 「SF」 「SG」 「SH」 「SI」 「SJ」 「SK」 「SL」 「SM」 「SN」 「SO」 「SP」 「SQ」 「SR」 「SS」 「ST」 「SU」 「SV」 「SW」 「SX」 「SY」 「SZ」 「TA」 「TB」 「TC」 「TD」 「TE」 「TF」 「TG」 「TH」 「TI」 「TJ」 「TK」 「TL」 「TM」 「TN」 「TO」 「TP」 「TQ」 「TR」 「TS」 「TT」 「TU」 「TV」 「TW」 「TX」 「TY」 「TZ」 「UA」 「UB」 「UC」 「UD」 「UE」 「UF」 「UG」 「UH」 「UI」 「UJ」 「UK」 「UL」 「UM」 「UN」 「UO」 「UP」 「UQ」 「UR」 「US」 「UT」 「UU」 「UV」 「UW」 「UX」 「UY」 「UZ」 「VA」 「VB」 「VC」 「VD」 「VE」 「VF」 「VG」 「VH」 「VI」 「VJ」 「VK」 「VL」 「VM」 「VN」 「VO」 「VP」 「VQ」 「VR」 「VS」 「VT」 「VU」 「VV」 「VW」 「VX」 「VY」 「VZ」 「WA」 「WB」 「WC」 「WD」 「WE」 「WF」 「WG」 「WH」 「WI」 「WJ」 「WK」 「WL」 「WM」 「WN」 「WO」 「WP」 「WQ」 「WR」 「WS」 「WT」 「WU」 「WV」 「WW」 「WX」 「WY」 「WZ」 「XA」 「XB」 「XC」 「XD」 「XE」 「XF」 「XG」 「XH」 「XI」 「XJ」 「XK」 「XL」 「XM」 「XN」 「XO」 「XP」 「XQ」 「XR」 「XS」 「XT」 「XU」 「XV」 「XW」 「XX」 「XY」 「XZ」 「YA」 「YB」 「YC」 「YD」 「YE」 「YF」 「YG」 「YH」 「YI」 「YJ」 「YK」 「YL」 「YM」 「YN」 「YO」 「YP」 「YQ」 「YR」 「YS」 「YT」 「YU」 「YV」 「YW」 「YX」 「YY」 「YZ」 「ZA」 「ZB」 「ZC」 「ZD」 「ZE」 「ZF」 「ZG」 「ZH」 「ZI」 「ZJ」 「ZK」 「ZL」 「ZM」 「ZN」 「ZO」 「ZP」 「ZQ」 「ZR」 「ZS」 「ZT」 「ZU」 「ZV」 「ZW」 「ZX」 「ZY」 「ZZ」		⑤ ターンバックル	種類 建築用ターンバックルボルト ※羽子板ボルト 建築用ターンバックル鋼 ※割付式 ねじの呼び ※図示による ()	⑥ 床構造用のデッキプレート	材質、形状及び寸法 (7.2.7)(7.7.8) ① デッキプレート 適用箇所 材質・形状・寸法 備考 単独の構法 共創アゴラ吹付け上部の屋根 図示(S013図) 30分耐火 ・デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする場合 ② 型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S007図) ③ 鉄筋トラス型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S008~S010図)	⑦ アンカーボルト	⑧ スタッド種類等	種類等 (7.2.8) 呼び名 呼び長さ(mm) 適用箇所 ① 16 80 梁 ② 19 80 梁 ・ 22	⑨ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)	⑩ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	⑪ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)				
	③ 鋼材	種類等 (7.2.1) ① 下表による 種類の記号 適用箇所 (主要な部分) 規格 SM490B, SM490C 大梁、小梁の一部 ※JISによる SM490C, SM490D 通しダイアフラム ※JISによる BCR295 柱 ※JISによる ② 認定品 SS400 鉄骨2次部材全般 ※JISによる STKR400 角形鋼管(鉄骨2次部材) ※JISによる STK400 渡り廊下柱 ※JISによる ・構造特記による		④ 高力ボルト	高力ボルトの種類 (7.2.2)(7.3.2)(7.4.2)(7.12.5) ※トルシア形高力ボルト (建築基準法 大臣認定品) ・JIS形高力ボルト ・高力ボルト(建築基準法 大臣認定品) ボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ① 構造関係共通事項 (S005 鉄骨標準図) による 図示による () 摩擦面の性能 (すべり係数 0.45以上) ・すべり試験の実施 (対比試験片を作成し、摩擦面の処理状況の確認をする) ・すべり係数試験 ・すべり耐力試験 JIS形高力ボルトの付け方 (本締め) ナット回転法の場合で、ボルトの長さがねじの呼びの5倍を超える場合の回転量 図示による (7.4.7)		⑤ 普通ボルト	ボルトの形状及び寸法 (7.2.3) ねじの呼び 図示による ボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2) ・構造関係共通事項 (鉄骨標準図) による 図示による		⑥ 溶接部めっき高力ボルト	ボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2)(7.4.2)(7.12.5) ① 構造関係共通事項 (S005 鉄骨標準図) による 図示による () 摩擦面の処理方法 (すべり係数 0.4以上) ② プラスト処理 ③ リン酸処理 ・すべり試験の実施 ・すべり係数試験 ・すべり耐力試験	⑦ アンカーボルト	⑧ 構造用アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2) 種類 ・ABR400 ・ABR490 ・SNR400 ※構造図による ・建方用アンカーボルト 種類 ・SS400 ※構造図による	⑨ コンクリートブロック造	⑩ ターンバックル	種類 建築用ターンバックルボルト ※羽子板ボルト 建築用ターンバックル鋼 ※割付式 ねじの呼び ※図示による ()	⑪ 床構造用のデッキプレート	材質、形状及び寸法 (7.2.7)(7.7.8) ① デッキプレート 適用箇所 材質・形状・寸法 備考 単独の構法 共創アゴラ吹付け上部の屋根 図示(S013図) 30分耐火 ・デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする場合 ② 型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S007図) ③ 鉄筋トラス型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S008~S010図)	⑫ スタッド種類等	種類等 (7.2.8) 呼び名 呼び長さ(mm) 適用箇所 ① 16 80 梁 ② 19 80 梁 ・ 22	⑬ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)	⑭ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	⑮ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)
	⑫ 溶接部めっき高力ボルト	ボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2)(7.4.2)(7.12.5) ① 構造関係共通事項 (S005 鉄骨標準図) による 図示による () 摩擦面の処理方法 (すべり係数 0.4以上) ② プラスト処理 ③ リン酸処理 ・すべり試験の実施 ・すべり係数試験 ・すべり耐力試験		⑬ アンカーボルト	⑭ 構造用アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2) 種類 ・ABR400 ・ABR490 ・SNR400 ※構造図による ・建方用アンカーボルト 種類 ・SS400 ※構造図による		⑮ コンクリートブロック造	⑯ ターンバックル		種類 建築用ターンバックルボルト ※羽子板ボルト 建築用ターンバックル鋼 ※割付式 ねじの呼び ※図示による ()	⑰ 床構造用のデッキプレート	材質、形状及び寸法 (7.2.7)(7.7.8) ① デッキプレート 適用箇所 材質・形状・寸法 備考 単独の構法 共創アゴラ吹付け上部の屋根 図示(S013図) 30分耐火 ・デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする場合 ② 型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S007図) ③ 鉄筋トラス型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S008~S010図)	⑱ スタッド種類等	種類等 (7.2.8) 呼び名 呼び長さ(mm) 適用箇所 ① 16 80 梁 ② 19 80 梁 ・ 22	⑲ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)	⑳ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	㉑ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)						
	⑬ ターンバックル	種類 建築用ターンバックルボルト ※羽子板ボルト 建築用ターンバックル鋼 ※割付式 ねじの呼び ※図示による ()		⑭ 床構造用のデッキプレート	材質、形状及び寸法 (7.2.7)(7.7.8) ① デッキプレート 適用箇所 材質・形状・寸法 備考 単独の構法 共創アゴラ吹付け上部の屋根 図示(S013図) 30分耐火 ・デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする場合 ② 型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S007図) ③ 鉄筋トラス型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S008~S010図)		⑮ スタッド種類等	種類等 (7.2.8) 呼び名 呼び長さ(mm) 適用箇所 ① 16 80 梁 ② 19 80 梁 ・ 22		⑯ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)	⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)											
	⑭ 床構造用のデッキプレート	材質、形状及び寸法 (7.2.7)(7.7.8) ① デッキプレート 適用箇所 材質・形状・寸法 備考 単独の構法 共創アゴラ吹付け上部の屋根 図示(S013図) 30分耐火 ・デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする場合 ② 型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S007図) ③ 鉄筋トラス型枠用デッキプレート 2階~R階床スラブの一部 図示(S008~S010図)		⑮ スタッド種類等	種類等 (7.2.8) 呼び名 呼び長さ(mm) 適用箇所 ① 16 80 梁 ② 19 80 梁 ・ 22		⑯ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)		⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)													
	⑮ スタッド種類等	種類等 (7.2.8) 呼び名 呼び長さ(mm) 適用箇所 ① 16 80 梁 ② 19 80 梁 ・ 22		⑯ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)		⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)		⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)															
	⑯ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)		⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)		⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)																		
	⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)		⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)																					
	⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)																								
⑲ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)	⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)																					
⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)																							
⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)																									
⑲ 鉄骨の仮組	仮組を行う範囲 図示による () (7.3.1.0)	⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)																					
⑰ 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験	試験の要領 図示による () (7.6.3)	⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分 ① 見掛り部となる部分 ② 見隠れ部となる部分 ③ 切断部分なし 鋼製エンドタブの切断範囲 ① 鋼製エンドタブ、表当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による () スカラップの形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による ② 図示による (S053 図) (7.6.4.7)																							
⑱ 溶接接合	開先の形状 ① 構造関係共通事項 (S006 溶接標準図) による 図示による () 鋼製エンドタブの切断部分																									

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																												
防水工事	⑥ シーリング	<p>材料の種類及び施工箇所 (9.7.2.3.5) (表9.7.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>シーリング材の種類(記号)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>ポリウレタン系 (PU-2)</td> <td>RC打継目地、RC継目地、他</td> </tr> <tr> <td>変成シリコン系 (MS-2)</td> <td>建具廻り、金物取合い、並木目地、ECP目地、他</td> </tr> <tr> <td>変成シリコン系 (SR-1)</td> <td>ガラス廻り、他</td> </tr> <tr> <td>シリコン系</td> <td>ガラス廻り、他</td> </tr> </table> <p>シーリング材のノンブリード性能 ※有り ○無し 仕上げを行わない施工箇所 (・図示による)</p> <p>シーリング材の目地寸法 ※(9.7.3(1)(7)~(9))による ・図示による</p>	シーリング材の種類(記号)	施工箇所	ポリウレタン系 (PU-2)	RC打継目地、RC継目地、他	変成シリコン系 (MS-2)	建具廻り、金物取合い、並木目地、ECP目地、他	変成シリコン系 (SR-1)	ガラス廻り、他	シリコン系	ガラス廻り、他	石工事	6. 床及び階段の石張り	<p>目地 目地幅(mm) ・ (10.5.3)</p> <p>シーリング材 ・適用する(※(9.7))による ・図示 ・適用しない</p> <p>石材の厚さ(mm) 床()、階段() (10.6.2.3)</p> <p>床石張り (10.6.2)</p> <p>浸透性吸水防止剤 ・適用する ・適用しない</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>階段張り (10.6.3)</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>一般目地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目地モルタル (目地幅) ・既調合の目地モルタル (目地幅) <p>シーリング材 (種類 ※(表9.7.1)による)</p> <p>(目地幅及び深さ)</p> <p>伸縮調整目地</p> <p>位置 ※(10.6.2(5)(a))による ・図示による</p> <p>シーリング材の種類 ※(表9.7.1)による</p> <p>目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による</p>	木工事	仕上 : UC塗装	木工事	⑦ 床張り	<p>・JAS 1083-6 製材・第6部に基づく広葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td>・A種・B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td>・A種・B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td>・A種・B種</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・JAS 1083 (製材) 以外の製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>()</td> <td>・適用する</td> <td>・A種・B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>()</td> <td>・適用する</td> <td>・A種・B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>()</td> <td>・適用する</td> <td>・A種・B種</td> <td>・</td> </tr> </table>	施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	びわ湖材の適用			※1等	※10%以下	・A種・B種	・			※1等	※10%以下	・A種・B種	・			※1等	※10%以下	・A種・B種	・	施工箇所	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	びわ湖材の適用			()	・適用する	・A種・B種	・			()	・適用する	・A種・B種	・			()	・適用する	・A種・B種	・	木工事	⑧ 床張り	<p>・JAS 0233 (合板) による化粧びわ湖材用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・特類</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・JAS 0233 (合板) による天然木化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の化粧加工の樹種名</th> <th>防虫処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・JAS 0233 (合板) による特殊加工化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の化粧加工の樹種名</th> <th>防虫処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・パーティクルボード</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はM</td> <td>※15</td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用				・1類 ・特類	・適用する	・				・1類 ・2類	・適用する	・	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の化粧加工の樹種名	防虫処理	びわ湖材の適用					・適用する	・					・適用する	・	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の化粧加工の樹種名	防虫処理	びわ湖材の適用					・適用する	・					・適用する	・	施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ(mm)			※13タイプ	※P又はM	※15
	シーリング材の種類(記号)	施工箇所																																																																																																																																					
ポリウレタン系 (PU-2)	RC打継目地、RC継目地、他																																																																																																																																						
変成シリコン系 (MS-2)	建具廻り、金物取合い、並木目地、ECP目地、他																																																																																																																																						
変成シリコン系 (SR-1)	ガラス廻り、他																																																																																																																																						
シリコン系	ガラス廻り、他																																																																																																																																						
施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
		※1等	※10%以下	・A種・B種	・																																																																																																																																		
		※1等	※10%以下	・A種・B種	・																																																																																																																																		
		※1等	※10%以下	・A種・B種	・																																																																																																																																		
施工箇所	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
		()	・適用する	・A種・B種	・																																																																																																																																		
		()	・適用する	・A種・B種	・																																																																																																																																		
		()	・適用する	・A種・B種	・																																																																																																																																		
施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
			・1類 ・特類	・適用する	・																																																																																																																																		
			・1類 ・2類	・適用する	・																																																																																																																																		
施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の化粧加工の樹種名	防虫処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
				・適用する	・																																																																																																																																		
				・適用する	・																																																																																																																																		
施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の化粧加工の樹種名	防虫処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
				・適用する	・																																																																																																																																		
				・適用する	・																																																																																																																																		
施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ(mm)																																																																																																																																			
		※13タイプ	※P又はM	※15																																																																																																																																			
防水工事	⑦ 施工票	<p>① 工事完了後に監督職員の指示する位置に取付ける。</p> <p>防水工事は責任施工とし、保証期間は次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① アスファルト防水 10年間 ② 改良アスファルトシート防水 10年間 ③ 合成高分子系ルーフィングシート防水 10年間 ④ 塗膜防水 10年間 ⑤ FRP防水 10年間 	石工事	7. 笠木、甲板等の石張り	<p>取付け工法 ・湿式工法 ・乾式工法 (10.2.2) (10.7.1.3)</p> <p>石材の厚さ(mm) ・</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>乾式工法の場合の取付け代 ※70mm程度</p> <p>石裏の補強用モルタル ・適用する ・適用しない</p> <p>目地</p> <p>湿式工法の場合</p> <p>一般目地 目地幅(mm) ・</p> <p>シーリング材 ・適用する ・適用しない</p> <p>伸縮調整目地 位置 ※(表11.1.1)による ・図示による</p> <p>シーリング材の種類 ※(表9.7.1)による</p> <p>目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による</p> <p>乾式工法の場合</p> <p>目地幅(mm) ・</p> <p>シーリング材 ・適用する(※(9.7))による ・図示 ・適用しない</p>	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑨ 接着剤	<p>接着剤のホルムアルデヒド放放量 ※F☆☆☆☆</p>																																																																																																																														
石工事	1. 施工	<p>石材の新付け ※図示による (10.1.3.5)</p>	木工事	8. 隔て板	<p>石材の厚さ(mm) ※40</p>	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑩ 防虫・防蟻処理	<p>・JAS 0360 に基づく構造用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・MDF</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)			施工箇所	厚さ(mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																				
	施工箇所	厚さ(mm)																																																																																																																																					
施工箇所	厚さ(mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																																		
2. 石材等	<p>天然石 (10.2.1.3) (表10.2.1.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>岩石の種類</th> <th>形状及び寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・床石</td> <td>・図示による</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ジェットパーナー仕上げの仕上がり有無</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あり ・なし <p>テラゾブロック</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ(mm)</th> <th>形状による区分</th> <th>仕上げ面による区分</th> <th>寸法(mm)</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※大理石</td> <td>※1.5~12</td> <td>・平もの</td> <td>・片面</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・花こう岩</td> <td></td> <td>・役もの</td> <td>・両面</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>テラゾタイル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ(mm)</th> <th>寸法による区分</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※大理石</td> <td>※1.5~12</td> <td>・300型</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・花こう岩</td> <td></td> <td>・400型</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考		・床石	・図示による				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考		※大理石	※1.5~12	・平もの	・片面					・花こう岩		・役もの	・両面				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考		※大理石	※1.5~12	・300型				・花こう岩		・400型			① 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3) (表11.1.1)	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑪ 薬剤の塗布等による防虫・防蟻処理	<p>・薬剤の塗布等による防虫・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																					
施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																		
	・床石	・図示による																																																																																																																																					
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																
	※大理石	※1.5~12	・平もの	・片面																																																																																																																																			
	・花こう岩		・役もの	・両面																																																																																																																																			
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																		
	※大理石	※1.5~12	・300型																																																																																																																																				
	・花こう岩		・400型																																																																																																																																				
施工箇所	厚さ(mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																																		
3. 外壁湿式工法	<p>受金物 材質 ・</p> <p>形状及び寸法 ・</p> <p>アンカーの材質及び寸法 材質 ※SS400 寸法 (10.2.2)</p> <p>あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 ・ 材質 ・ 寸法</p> <p>上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・図示による</p> <p>ドレンパイプの材質 (10.2.3)</p> <p>※樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き 25~35φ</p> <p>石材の厚さ(mm) (10.3.2)</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>目地 一般目地 目地幅(mm) (10.3.3)</p> <p>シーリング材 ・適用する ・適用しない</p> <p>伸縮調整目地 位置 ※(表11.1.1)による ・図示による</p> <p>シーリング材の目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による</p>	② 見本焼き試験施工 (11.1.4)	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑫ 防虫・防蟻処理	<p>・薬剤の塗布等による防虫・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																											
施工箇所	厚さ(mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																																		
4. 内壁空積工法	<p>受金物 材質 ・</p> <p>形状及び寸法 ・</p> <p>アンカーの材質及び寸法 材質 ※SS400 寸法 (10.2.2)</p> <p>あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 ・ 材質 ・ 寸法</p> <p>上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・図示による</p> <p>石材の厚さ(mm) (10.4.2)</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>目地 一般目地 目地幅(mm) (10.4.3)</p> <p>シーリング材 ・適用する ・適用しない</p> <p>伸縮調整目地 位置 ※(表11.1.1)による ・図示による</p> <p>シーリング材の目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による</p>	③ セメントモルタルによるタイル張り (11.2.2.6)	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑬ 床板張り	<p>・JAS 0233 (合板) による普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td>下地合板</td> <td>※5.5</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※C-D</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td>構造用合板(以上)</td> <td>9.0</td> <td>針葉樹</td> <td>※2類</td> <td>※C-D以上</td> <td>・適用しない</td> </tr> </table> <p>・JAS 0233 (合板) による構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>表板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用	下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する	構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない	施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																							
施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する																																																																																																																																		
構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない																																																																																																																																		
施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
5. 外壁乾式工法	<p>乾式工法方式による金物の種類、形状、寸法等 ※(表10.2.4)による(方式: ・スライド方式 ・ロッキング方式) ・図示による</p> <p>アンカーの材質及び寸法 材質 ※SUS304 寸法 (10.2.2)</p> <p>あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 ・ 材質 ・ 寸法</p> <p>上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・図示による</p> <p>石材の厚さ(mm) (10.5.2)</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>目地 一般目地 目地幅(mm) (10.5.3)</p> <p>シーリング材 ・適用する ・適用しない</p> <p>伸縮調整目地 位置 ※6mm程度ごと ・図示による</p> <p>シーリング材の目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による</p> <p>だば用の穴の位置 ※(10.5.2(7))による ・図示による</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p>	④ 有難系接着剤によるタイル張り (11.3.2~4.7)	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑭ 壁根及びびわ湖材	<p>・JAS 0233 (合板) による普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td>下地合板</td> <td>※5.5</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※C-D</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td>構造用合板(以上)</td> <td>9.0</td> <td>針葉樹</td> <td>※2類</td> <td>※C-D以上</td> <td>・適用しない</td> </tr> </table> <p>・JAS 0233 (合板) による構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>表板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用	下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する	構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない	施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																							
施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する																																																																																																																																		
構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない																																																																																																																																		
施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	3. 外壁湿式工法	<p>受金物 材質 ・</p> <p>形状及び寸法 ・</p> <p>アンカーの材質及び寸法 材質 ※SS400 寸法 (10.2.2)</p> <p>あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 ・ 材質 ・ 寸法</p> <p>上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・図示による</p> <p>ドレンパイプの材質 (10.2.3)</p> <p>※樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き 25~35φ</p> <p>石材の厚さ(mm) (10.3.2)</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>目地 一般目地 目地幅(mm) (10.3.3)</p> <p>シーリング材 ・適用する ・適用しない</p> <p>伸縮調整目地 位置 ※(表11.1.1)による ・図示による</p> <p>シーリング材の目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による</p>	④ 有難系接着剤によるタイル張り (11.3.2~4.7)	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑮ 壁根及びびわ湖材	<p>・JAS 0233 (合板) による普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td>下地合板</td> <td>※5.5</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※C-D</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td>構造用合板(以上)</td> <td>9.0</td> <td>針葉樹</td> <td>※2類</td> <td>※C-D以上</td> <td>・適用しない</td> </tr> </table> <p>・JAS 0233 (合板) による構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>表板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用	下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する	構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない	施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																						
施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する																																																																																																																																		
構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない																																																																																																																																		
施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	4. 内壁空積工法	<p>受金物 材質 ・</p> <p>形状及び寸法 ・</p> <p>アンカーの材質及び寸法 材質 ※SS400 寸法 (10.2.2)</p> <p>あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 ・ 材質 ・ 寸法</p> <p>上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・図示による</p> <p>石材の厚さ(mm) (10.4.2)</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>目地 一般目地 目地幅(mm) (10.4.3)</p> <p>シーリング材 ・適用する ・適用しない</p> <p>伸縮調整目地 位置 ※(表11.1.1)による ・図示による</p> <p>シーリング材の目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による</p>	④ 有難系接着剤によるタイル張り (11.3.2~4.7)	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑯ 壁根及びびわ湖材	<p>・JAS 0233 (合板) による普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td>下地合板</td> <td>※5.5</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※C-D</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td>構造用合板(以上)</td> <td>9.0</td> <td>針葉樹</td> <td>※2類</td> <td>※C-D以上</td> <td>・適用しない</td> </tr> </table> <p>・JAS 0233 (合板) による構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>表板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用	下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する	構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない	施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																						
施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する																																																																																																																																		
構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない																																																																																																																																		
施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	5. 外壁乾式工法	<p>乾式工法方式による金物の種類、形状、寸法等 ※(表10.2.4)による(方式: ・スライド方式 ・ロッキング方式) ・図示による</p> <p>アンカーの材質及び寸法 材質 ※SUS304 寸法 (10.2.2)</p> <p>あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 ・ 材質 ・ 寸法</p> <p>上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・図示による</p> <p>石材の厚さ(mm) (10.5.2)</p> <p>石裏面処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>目地 一般目地 目地幅(mm) (10.5.3)</p> <p>シーリング材 ・適用する ・適用しない</p> <p>伸縮調整目地 位置 ※6mm程度ごと ・図示による</p> <p>シーリング材の目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による</p> <p>だば用の穴の位置 ※(10.5.2(7))による ・図示による</p> <p>裏打ち処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p>	④ 有難系接着剤によるタイル張り (11.3.2~4.7)	④ 造作用集材	④ JAS 1152 (集材材) による造作用集材 (12.2.1)	⑰ 壁根及びびわ湖材	<p>・JAS 0233 (合板) による普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td>下地合板</td> <td>※5.5</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※C-D</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td>構造用合板(以上)</td> <td>9.0</td> <td>針葉樹</td> <td>※2類</td> <td>※C-D以上</td> <td>・適用しない</td> </tr> </table> <p>・JAS 0233 (合板) による構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>表板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>びわ湖材の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※1級</td> <td>針葉樹</td> <td>※1類</td> <td>※12以上</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用	下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する	構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない	施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・		※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																						
施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	びわ湖材の適用																																																																																																																																		
下地合板	※5.5	針葉樹	※1類	※C-D	・適用する																																																																																																																																		
構造用合板(以上)	9.0	針葉樹	※2類	※C-D以上	・適用しない																																																																																																																																		
施工箇所	等級	表板の樹種名	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	びわ湖材の適用																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※2級以上	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	※1級	針葉樹	※1類	※12以上	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																
	10. 石工事	<p>1. 施工</p> <p>2. 石材等</p> <p>3. 外壁湿式工法</p> <p>4. 内壁空積工法</p> <p>5. 外壁乾式工法</p>	木工事	6. 床及び階段の石張り	木工事	④ 造作用集材	木工事	④ 造作用集材	木工事	④ 造作用集材																																																																																																																													

公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課



株式会社 東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

設計番号 20240631-1
一級建築士 NO.272847
石井 康彦

一級建築士 NO.248486
構造設計一級建築士 NO.4009
木下 隆嗣

一級建築士 NO.334956
設備設計一級建築士 NO.4756
工藤 征志

工事名称 滋賀県立高等専門学校
新築工事(第1工区)

図面番号 A006

図面名称 特記仕様書 その4

縮尺 A1: -
A3: -

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																				
1. 屋根及び と 工事	2. 折板葺	(13.2.2) (13.3.2.3) (表13.2.1) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式</th> <th>耐力による</th> <th>材料による</th> <th>厚さ</th> <th>軒先</th> <th>耐火</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">山高、山ピッチ による区分 山高、山ピッチ</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">※鋼板製 ・アルミニウム 合金板製</td> <td rowspan="2">(mm)</td> <td rowspan="2">戸板</td> <td rowspan="2">性能</td> </tr> <tr> <td>・重ね形 ・はげ締め形 ・かん合形</td> <td>() 種</td> <td>・有り ・無し</td> <td>・30分 ・無し</td> </tr> </table> <p>材料 折板の材質の種類 (※JIS G 3322 の屋根用 (青色・有)) 塗膜の耐久性の種類、めっき付着量 (・5種(AZ150)) 断熱材張り ・行う (断熱材の種類: 厚さ(mm): 防火性能:) ・行わない 工法 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 耐雪性能に対応した工法の適用 ・適用する ・適用しない 折板のけらば納め ※けらば包みによる方法 ・設置する (形状及び施工箇所 図示による) ・設置しない</p>	施工箇所	形式	耐力による	材料による	厚さ	軒先	耐火	山高、山ピッチ による区分 山高、山ピッチ	区分	区分	※鋼板製 ・アルミニウム 合金板製	(mm)	戸板	性能	・重ね形 ・はげ締め形 ・かん合形	() 種	・有り ・無し	・30分 ・無し	左 工 事	4. 軽量鉄骨天井下地	(14.4.2~4) (表14.4.1) 野縁等の種類 屋外 ※25形・19形 屋内 ※19形・25形 屋外形式及び寸法 野縁受、つりボルト及びインサートの間隔 ・図示による ・図示による ・図示による 野縁の間隔 ○ 900mm以内 ○ 150mm以内 ○ 225mm以内 ○ 吊りボルトの間隔が900mmを超える場合 補強方法 ※図示による ○ 水平・斜め補強(各L-30×30×1.2)を端部の吊りボルトに接合 ・天井のふところ3.0mを超える場合 補強方法 ※図示による ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強方法 ※図示による 補強箇所 図示による 耐震性能 ・図示による 屋外の軒天井、ピロティ天井の工法 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法	左 工 事	8. こまい壁塗り	(15.11.2~5, 7, 8) 色土 ・土物仕上げに用いる色土の種類 () ・大津仕上げに用いる色土の種類 () 色砂の種類 ・天然砂と岩石の砕石 ・人工的に着色・製造したもの 塗厚 ※(表15.11.8)による ・建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合 (塗厚 mm) こまい壁塗りの上塗りとする土物仕上げの工法の種類 ・土物仕上げ工法 ・水ごね土物1工法 ・水ごね土物2工法 ・のりさし土物工法 ・のりごね土物工法 ・砂壁仕上げ工法 ・切返し仕上げ工法 こまい壁塗りの上塗りとする大津仕上げの工法の種類 ・普通大津仕上げ工法 ・大津みがき仕上げ工法 ちりじやくり 図示による																					
	施工箇所	形式	耐力による	材料による	厚さ	軒先	耐火																																								
	山高、山ピッチ による区分 山高、山ピッチ	区分	区分	※鋼板製 ・アルミニウム 合金板製	(mm)	戸板	性能																																								
								・重ね形 ・はげ締め形 ・かん合形	() 種	・有り ・無し	・30分 ・無し																																				
	3. 粘土瓦葺	(13.4.2.3) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>製法による</th> <th>形状による</th> <th>寸法による</th> <th>大きさ</th> <th>産地</th> <th>役物瓦の種類</th> <th>雪止め瓦</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> <td rowspan="2">区分</td> </tr> <tr> <td>・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> <p>機瓦の防災瓦の使用 ・適用する ・適用しない JIS A5208に基づく凍害試験等 ・行う ・行わない 瓦棟木 材質 ※杉 寸法 ※幅21×高さ15(mm)以上 棟補強用心材 材質 ※杉 寸法 ※幅40×高さ30(mm)以上 棟補強等に使用する金物等 材質 ・ステンレス製 ・溶融亜鉛メッキ処理を行った鋼製 形状、寸法及び留付け方法 ※図示による 工法 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法等 ※図示による 瓦緊結用釘又はねじの有効長さの最小値 (mm) 瓦棟木の留付け工法 ※図示による 7寸丸伏せ棟又はF形用瓦伏せ棟 ・のし積み瓦 面戸、雀口、葺土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合 ・モルタル ・瓦葺き用しっくい</p>	施工箇所	種類	製法による	形状による	寸法による	大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦	区分	区分	区分	区分	区分	区分	区分	区分	区分		・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない	4. 責任施工および 保証期間		・長尺金属板葺 10 年間 ・折板葺 10 年間 ・粘土瓦葺 10 年間	5. とい [縦どい] [軒どい]	といその他の材質 ・配管用鋼管+DP塗装 (13.5.2.3) (表13.5.5) ○ アルミニウム合金押出材材 t1.6+陽極酸化塗装複合皮膜(ハノドイイP) ※ 硬質ポリ塩化ビニル管(カラー) ※ 鍍鉄ルーフレン(つば付き) ○ 表面処理鋼板 (表面及び表面の塗膜の種類) ○ ガルバリウム鋼板+高耐腐性リキ塗装 (2) 3) 多雪地域 ・適用する ○ 適用しない 鋼管製といの防露巻き ・適用する (工法: ※ (表13.5.4) による) ○ 適用しない ルーフレンの種類及び呼び <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>呼び</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>ろく屋根用たて形I型</td> <td>※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150</td> <td>縦樋(屋上)</td> </tr> <tr> <td>陸屋根用横形I型</td> <td>※ねじ込み式 ・80 ・100 ・114 ・125 ・140 ・150</td> <td>縦樋(屋上)</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー中継用</td> <td>・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・バルコニー用</td> <td>・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 落し口 (SUS製、SUS316耐付)</td> <td>○ 差し込み式 ・60 ・75 ・100 ・60 ・89 ・150</td> <td>渡り廊下1, 2, 3 縦樋(アルミパネル庇) 谷樋部(アゴラ屋根)</td> </tr> </table> <p>製造所: 井上商事「アルトイ丸型(丸型アルミ製バンドレスタイプ)」又は同等品以上 製造所: タニタハウジングウェア「ガルバリウム丸形たてとい(高耐腐性リキ塗装)」 又は同等品以上 2) 又は同等品以上 タニタハウジングウェア「HA00 GH15号」[軒どい]又は同等品以上 3)</p>	種類	呼び	施工箇所	ろく屋根用たて形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150	縦樋(屋上)	陸屋根用横形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・114 ・125 ・140 ・150	縦樋(屋上)	・バルコニー中継用	・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100		・バルコニー用	・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100		○ 落し口 (SUS製、SUS316耐付)	○ 差し込み式 ・60 ・75 ・100 ・60 ・89 ・150	渡り廊下1, 2, 3 縦樋(アルミパネル庇) 谷樋部(アゴラ屋根)	6. 樹脂製建具	性能値等 [AWすべて] 耐風圧性の等級 (・建具表による) ○ S-5) 気密性の等級 (・建具表による) ○ A-4) 水密性の等級 (・建具表による) ○ W-5) 外部に面する建具の種類 ・A種 (※建具表による) ・B種 (※建具表による) ・C種 (※建具表による) ・D種 (・建具表による) ・E種 (・建具表による) 種の見込み寸法 (・建具表による) ○ 70) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (○ T-1) (・建具表による) ○ 特記外のAWすべて) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (・建具表による) 形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種類 ・BB-1種 ○ BB-2種 (表14.2.1) 着色 ○ 標準色 (プラケット仕上) ・特注色 () 屋内の建具 種類 ・BC-1種 ・BC-2種 (表14.2.1) 着色 ・標準色 () ・特注色 () 結露水の処理方法 ・水貯め式 ○ 排水式 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用する ○ AGすべてに防鳥網を適用(固定式) ○ 特記外AWすべてに防虫網を適用 (16.2.3) 種類 材質 線径 網目 ○ 防虫網 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ※ステンレス(SUS316)製 ※ステンレス(SUS304)線材 1.5mm 網目寸法15mm 製造所: YKKap「EXTIMA 31」又は同等品以上 [特記外AWすべて] YKKap「SYSTEMA 31」又は同等品以上 [AW-12, AW-18] YKKap「バランズウェイ」又は同等品以上 [AW-22]
	施工箇所	種類	製法による	形状による	寸法による	大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦																																						
	区分	区分	区分	区分	区分	区分	区分	区分	区分																																						
										・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない																																					
	種類	呼び	施工箇所																																												
	ろく屋根用たて形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150	縦樋(屋上)																																												
陸屋根用横形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・114 ・125 ・140 ・150	縦樋(屋上)																																													
・バルコニー中継用	・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100																																														
・バルコニー用	・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100																																														
○ 落し口 (SUS製、SUS316耐付)	○ 差し込み式 ・60 ・75 ・100 ・60 ・89 ・150	渡り廊下1, 2, 3 縦樋(アルミパネル庇) 谷樋部(アゴラ屋根)																																													
4. 軽量鉄骨天井下地	(14.5.3.4) (表14.5.1) スタッド、ランナーの種類 (14.5.3.4) (表14.5.1) ・(表14.5.1)によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・図示による スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示による 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※(14.5.4.(5))による	9. ロックウール吹付け	(15.10.2.3) ロックウールのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 仕上げ吹付け厚さ ○ 図示による ○ 25mm(特記外すべて) 製造所: ノザワ「コーベックス」又は同等品以上																																												
5. 金属成形張り [アルミパネル庇]	(14.6.2.3) (表14.2.1) 種類 ・図示による ○ アルミニウム製 (14.6.2.3) (表14.2.1) 表面処理 種類 (BB-2) 種 (メタリック塗装) 厚み ○ 2mm ○ 3mm ・図示 断熱 表面全面グラウト材t=15裏打ち 取付け用下地 ○ 図示による ※(14.4)による ・図示による 伸縮調整継手 ○ 設ける (施工箇所 図示による) ○ 設けない	10. (床)外研磨仕上げ +表面強化剤塗布	床コンクリート研磨仕上げ ○ 行う (工法: コンクリート研磨工法 2回研磨) 光沢および深さ: 鏡面研磨仕上げ、表面剤厚は2.5mm 施工: 表面2.5mm研磨後に図面に記載の床レベルとする。大型コンクリート研磨機、 ディスクグラインダー、ハンドグラインダー、ポリリッシャーによる研磨 表面強化剤: 浸透性コンクリート表面強化剤 (詳細は塗装工事による) 床のひび割れ誘発目地 ○ 設ける (カッター目地: 深さ2mm、幅3mm)、 ②2m以内ごとに設け、床研磨の後、カッターを入れること 製造所: エフワンエス「クリスタルハード GHK-RS/P」又は同等品以上																																												
6. アルミニウム製 笠木	(14.7.2.3) (表14.2.1) (表14.7.1) 種類 ・250形 ・300形 ・350形 ○ 400形 表面処理 種類 (BB-2) 種 色合等 ○ 標準色 (マット仕上) ・特注色 () 笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法	11. 防火戸	(16.1.3) ○ 建具表による ○ 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ○ 建具表による																																												
7. エキスパンション ジョイント	材質 ※ ステンレス製既製品 ・アルミ製既製品 性能 ・耐火仕様	12. 見本の製作等	(16.1.4) 建具見本の製作 ・行う (建具符号:) ※行わない 建具見本製作の目的等 特殊な建具の仮組 ・行う (建具符号:) ※行わない																																												
8. 天井断熱	材質 ・アルミニウム製 ※塩化ビニル製	13. 防犯建物部品	(16.1.6) ・適用する (※建具表による) ・適用しない																																												
9. あと施工アンカー の引抜き耐圧試験	○ 適用する (設計用引張強度 ※図示による) (14.1.3) ○ あと施工アンカー全数を対象とし目視検査と接触打音検査を行い、適宜、計測検査を行い、 必要に応じて非破壊引張試験を行う ・適用しない	14. アルミニウム製 建具	(16.2.2, 4, 5) (表14.2.1) (表16.2.1) 性能値等 [AWすべて] 耐風圧性の等級 (・建具表による) ○ S-5) 気密性の等級 (・建具表による) ○ A-4) 水密性の等級 (・建具表による) ○ W-5) 外部に面する建具の種類 ・A種 (※建具表による) ・B種 (※建具表による) ・C種 (※建具表による) ・D種 (・建具表による) ・E種 (・建具表による) 種の見込み寸法 (・建具表による) ○ 70) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (○ T-1) (・建具表による) ○ 特記外のAWすべて) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・) (・建具表による) 形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種類 ・BB-1種 ○ BB-2種 (表14.2.1) 着色 ○ 標準色 (プラケット仕上) ・特注色 () 屋内の建具 種類 ・BC-1種 ・BC-2種 (表14.2.1) 着色 ・標準色 () ・特注色 () 結露水の処理方法 ・水貯め式 ○ 排水式 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用する ○ AGすべてに防鳥網を適用(固定式) ○ 特記外AWすべてに防虫網を適用 (16.2.3) 種類 材質 線径 網目 ○ 防虫網 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ※ステンレス(SUS316)製 ※ステンレス(SUS304)線材 1.5mm 網目寸法15mm 製造所: YKKap「EXTIMA 31」又は同等品以上 [特記外AWすべて] YKKap「SYSTEMA 31」又は同等品以上 [AW-12, AW-18] YKKap「バランズウェイ」又は同等品以上 [AW-22]																																												
10. 床見切り、 見切目地、縁金物 スレハ幅木	材質 ○ SUS304 詳細 ○ 図示 (詳細図による)	15. 網戸等	(16.2.5) (16.3.2~5) (表16.3.1) 性能値等 外部に面する建具の種類 ・A種 (・建具表による) ・B種 (・建具表による) ・C種 (・建具表による) ・D種 (・建具表による) ・E種 (・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1) (・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・H-4) (・建具表による) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 (・建具表による) 形状及び仕上げ 表面色 ・標準色 () ・特注色 () 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する																																												
11. スレハ見切り	材質 ○ スレハPL t2.3曲げ加工+塗装C	16. 樹脂製建具	(16.2.5) (16.3.2~5) (表16.3.1) 性能値等 外部に面する建具の種類 ・A種 (・建具表による) ・B種 (・建具表による) ・C種 (・建具表による) ・D種 (・建具表による) ・E種 (・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1) (・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・H-4) (・建具表による) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 (・建具表による) 形状及び仕上げ 表面色 ・標準色 () ・特注色 () 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する																																												
12. 屋上丸環	材質 ○ SUS304 (屋上パラペットすべてに③300mm内外に1ヶ所設置)	17. 仕くい塗り	(15.10.1) 色 しっくい ・適用する ・適用しない 調合及び塗厚 (15.10.3) (表15.10.1~4) ・既調合しっくい ・現場調合しっくい 既調合しっくいの上塗り仕上げ工法 (15.10.4) (表15.10.5) ・なで切り仕上げ ・パターン仕上げ																																												
13. 目隠しパー ー	材質 ○ 高耐食性めっき鋼板成型品 高さ60mm 幅250mm 板厚2.0, 1.6 ○ 溶融亜鉛めっきの上、DP塗装 製造所: ニッケンビルド「ファイバックス MF型、M型 (1:1) スーパーダイヤ」又は同等品以上	18. 樹脂製建具	(16.2.5) (16.3.2~5) (表16.3.1) 性能値等 外部に面する建具の種類 ・A種 (・建具表による) ・B種 (・建具表による) ・C種 (・建具表による) ・D種 (・建具表による) ・E種 (・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1) (・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (・H-4) (・建具表による) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 (・建具表による) 形状及び仕上げ 表面色 ・標準色 () ・特注色 () 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する																																												
14. アルミ水切	材質 ○ アルミ形材+BB-2種	19. 木張り下地	(15.2.7) 木張り用小板の種類 (※すぎ(心去り材))																																												
15. 野縁ルーバー	材質 ○ 通常の天井下地の野縁受けおよび野縁	20. 石こうボード その 他のボード下地	(15.2.5) せっこうボード及びせっこうラスボードの種類及び厚さ 種類 (○ BB-R ○ BB-L) 厚さ (9.5 mm) 木質系セメント板の種類及び厚さ 種類 () 厚さ (mm)																																												
16. 各種手摺	適用 吹抜手摺A, B、階段手摺A, B, C、階段壁付手摺A, B、衝突防止手摺 (その他、ユニット工事) 仕様 ※詳細図示	21. こまい下地	(15.2.6) 建築基準法に基づく耐力壁の指定 (・あり ・なし)																																												
17. モルタル塗り	(15.3.2.5) モルタル ・現場調合材料 ○ 既調合材料 既製目地材 ○ 設ける 施工箇所 (コナート目地部) 形状 (※図示による) ○ 設けない 床の目地 ※ 設ける 目地割り ※ 2m程度 (最大目地間隔3m程度) 種類 ※押し目地 ○ 設けない 屋外のタイル張り下地及び屋内の吹き抜け部分等のタイル張りの下地モルタル塗り及び 下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用する ・適用しない	22. 木張り下地	(15.2.7) 木張り用小板の種類 (※すぎ(心去り材))																																												
18. 2. ラス系下地	(15.2.4) 下地の種類 (15.2.4) ・通気構法 (・二層下地 ・単層下地) ・直張り工法 (・ラスモルタル下地 ・ラスシートモルタル下地) ・図示による (外張断熱工法で断熱材の外側に野縁を施工する形式の通気構法を行う場合) 材料 ラス材及び補強用平ラス 材料記号 (※K) 種類及び単位面積当たりの質量 ・二層下地通気構法 ・波形ラス (W700) ・こぶラス (K800) ・力骨付ラス (BP700) ・単層下地通気構法 ・リプラス (RC800) にターボン紙などの裏打ち材と一体化したラス ラスシートの山高、山ピッチ、質量及び溶接ピッチによる区分 ※LS4 (耐力壁の場合) ステープルの形状及び寸法 リプラス ※L925TS以上 (リプラスC(RC800)の場合) 波形ラス ※L1019JS以上 (波形ラス(W700)の場合) 施工 二層下地通気構法 換気口部の措置 ※講ずる 直張り構法 (ラスシートモルタル下地の場合) 建築基準法に基づく耐力壁として使用する場合のラスシートの施工 ・図示による	23. 鉄鋼の亜鉛めっき	(14.2.2) (表14.2.2) 表面処理方法 種類 施工箇所(手すり、タラップ以外) ○ 溶融亜鉛めっき ○ A種 板厚 6.0 mm以上の部材すべて ○ B種 板厚 3.2 mm以上6.0mm未満の部材すべて ○ C種 板厚 1.6 mm以上3.2mm未満の部材すべて ・ D種 ・ E種 ・ F種																																												
19. アルミニウム及び アルミニウム合金 の表面処理	(14.2.1) (表14.2.1) 種類 色合い等 施工箇所 (成形板、笠木、建具以外) ○ BB-2種 ○ 標準色 (BB-2種(グラー仕上)) BB-2種: 特記外すべて ○ C種 (化成被膜の上に塗装、ウレタン樹脂系塗装) ○ 特注色 (C種(メタリック塗装)) C種: アルミパネル庇	24. 網戸等	(16.2.3) 種類 材質 線径 網目 ○ 防虫網 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ※ステンレス(SUS316)製 ※ステンレス(SUS304)線材 1.5mm 網目寸法15mm 製造所: YKKap「EXTIMA 31」又は同等品以上 [特記外AWすべて] YKKap「SYSTEMA 31」又は同等品以上 [AW-12, AW-18] YKKap「バランズウェイ」又は同等品以上 [AW-22]																																												
20. 鉄鋼の亜鉛めっき	(14.2.2) (表14.2.2) 表面処理方法 種類 施工箇所(手すり、タラップ以外) ○ 溶融亜鉛めっき ○ A種 板厚 6.0 mm以上の部材すべて ○ B種 板厚 3.2 mm以上6.0mm未満の部材すべて ○ C種 板厚 1.6 mm以上3.2mm未満の部材すべて ・ D種 ・ E種 ・ F種	25. 網戸等	(16.2.3) 種類 材質 線径 網目 ○ 防虫網 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ※ステンレス(SUS316)製 ※ステンレス(SUS304)線材 1.5mm 網目寸法15mm 製造所: YKKap「EXTIMA 31」又は同等品以上 [特記外AWすべて] YKKap「SYSTEMA 31」又は同等品以上 [AW-12, AW-18] YKKap「バランズウェイ」又は同等品以上 [AW-22]																																												

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Includes sections for carpeting (6. ゴム床タイル), acoustic treatment (7. カーベットの敷き), composite wood (8. 合成樹脂塗床), and floor coverings (9. フローリング張り). Each section contains detailed specifications, materials, and construction methods.

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Includes sections for acoustic treatment (10. 畳敷き), wall treatments (11. 壁紙張り), and ceiling treatments (12. 天井). Contains technical details for materials like gypsum board and acoustic panels.

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Includes sections for fireproofing (13. 耐火構造), ceiling treatments (14. フリーアクセスフロア), movable partitions (15. 可動間仕切り), mobile partitions (16. 移動間仕切り), and stairs (17. トイレブース). Details fire safety measures and partition specifications.

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Includes sections for wall treatments (18. 黒板及びホワイトボード), lighting (19. 照明), display (20. 表示), and fire safety (21. 消火器). Details specifications for blackboards, lighting fixtures, and fire extinguishers.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 22 定礎, 23 ファニチャー, 24 小口化粧材, 25 塩ビ化粧フィルム, 26 目隠しフィルム, 27 飛散防止フィルム, 28 トイレブース, 29 ミニキッチンA, 30 洗面台A, 31 洗面台B, 32 洗面台C, 33 洗面台D, 34 洗面台E, 35 洗面台F, 36 洗面台G, 37 洗面台H, 38 洗面台I, 39 洗面台J, 40 洗面台K, 41 洗面台L, 42 洗面台M, 43 洗面台N, 44 洗面台O, 45 洗面台P, 46 洗面台Q, 47 洗面台R, 48 洗面台S, 49 洗面台T, 50 洗面台U.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 1 屋根雨水排水, 2 鉄製ふた, 3 グレーテング, 4 街きよ、緑石、側溝, 5 埋戻し土, 6 化粧ふた, 7 ドレインカバー, 8 路床.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 9 路壁, 10 アスファルト舗装, 11 コンクリート舗装, 12 透水性コンクリート舗装, 13 カラー舗装, 14 透水性アスファルト舗装, 15 ブロック舗装, 16 砂利敷き, 17 路面標示用塗料, 18 点字ブロック, 19 点字版.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 20 補装地の確認, 21 補装地の整備, 22 植込み用土, 23 土壌改良材, 24 樹木, 25 支柱, 26 幹巻き用材料, 27 芝, 28 吹付け用材料, 29 地被類, 30 新植、芝等の枯補償、移植樹木の枯損処置, 31 屋上緑化, 32 樹名板, 33 車止めブロック, 34 フェンス, 35 門扉, 36 バリカー, 37 掲揚ポール.

工事区分表																								
適用	項目	建築	昇降機	電気	機械	別途	備考	適用	項目	建築	昇降機	電気	機械	別途	備考	適用	項目	建築	昇降機	電気	機械	別途	備考	
●	直接仮設	○	○	○	○			●	外壁ガラの取付	○						○	●	消火器ボックス（埋込型）	○					
●	関係官公署への申請手続	○	○	○	○			●	同上のダクト接続用金物	○						○	●	消火器ボックス（露出型）	○					
●	関係官公署の各種負担金		○			○		●	同上のダクト及び接続								●	消火器ボックス（消火栓箱に組込）				○		
●	本設受電後引渡までの電気使用料金	○	○	○	○		基本料金を含む	●	建具ガラの取付	○							●	消火器（ABC-10型）				○		
●	本設水道、下水、ガスの引渡までの使用料金	○	○	○	○		基本料金を含む	●	同上のダクト接続用金物	○						○	●	消火器（大型）				○		
●	コンクリート躯体の水槽類	○						●	同上のダクト及び接続								●	防犯監視盤					○	
	コンクリート躯体の蓄熱槽	○					断熱工事を含む	●	フリーアクセスフロアの穴開け加工	○					0Aフロアを含む	●	防犯監視用の配管					○		
●	同上の連通管及び槽内通気管	○						●	フリーアクセスフロア下部の防塵塗装	○						○	●	同上の配線及び端末機器取付					○	
●	同上の槽外通気管				○			●	フリーアクセスフロアの設備機器用架台				○		サーバー室ラック架台は別途	●	同上の建具加工					○		
●	同上のマンホール及び蓋	○						●	一般天井の設備機器取付用穴開	○						●	同上に取付機器又は組込機器					○		
●	同上の点検口タラップ	○						●	設備機器取付用の壁及び天井の補強	○						●	防犯監視設備から中央監視設備間の配管配線					○		
●	同上の槽内防水及び清掃	○						●	天井及び床の点検口	○						●	監視カメラ用モニター					○		
●	同上の設備				○			●	設備シャフト等の点検口	○						●	監視カメラの配管					○		
●	同上の水中ポンプ引上用ガイドパイプ				○			●	サイン類の本体（非電照式）	○						●	同上の配線及び端末機器取付					○		
●	鉄筋コンクリート造の梁・壁・床のスリーブ及び箱入	○			○			●	サイン類の本体（電照式）	○					誘導標識等を含む	●	電動カーテン、ロールスクリーン等						○	
●	同上の補強	○						●	同上用電源	○					照明器具を含む	●	同上の1次側電源供給						○	
●	同上の穴埋	○			○			●	同上の結線	○						●	同上の操作ボックスから駆動部までの配管配線						○	
●	鉄骨鉄筋コンクリート造の梁貫通スリーブ	○						●	湯沸室の流し台及びコンロ台	○					トラップは流し台を含む	●	カーテン、ブラインド等						○	
●	同上の補強	○			○			●	同上への配管及び機器取付							●	暗幕カーテン、片側カーテン、遮光カーテン					○		
●	鉄骨造の梁貫通スリーブ	○						●	湯沸室排気フード	○						●	カーテン、ブラインドボックス等					○		
●	同上の補強	○						●	同上のダクト及び接続							●	映写スクリーン						○	
●	同上の穴埋（区画貫通部）	○			○			●	便所等の化粧鏡（オーダー品）	○						●	映写スクリーンボックス					○		
●	外壁貫通部の防水スリーブ	○			○			●	便所等の化粧鏡（既製品）	○						●	映像音響設備機器および取付					○		
●	同上の配管後のシーリング	○			○			●	便所等の面台	○						●	同上の取付部補強					○		
●	設備機器設置用のコンクリート基礎	○						●	便所等の照明用ボックス	○						●	同上の配管						○	
●	設備機器設置用のアンカ用孔開及び箱入				○			●	同上の照明器具	○						●	同上の配線						○	
●	設備機器設置用のアンカ及び埋戻				○			●	身障者便所の鏡	○						●	同上の1次側電源供給						○	
●	設備機器設置用の鋼製架台	○			○			●	システム便所（ユニット）の設置							●	屋外へのコンクリート配管立上						○	
●	設備機器設置用のコンクリート基礎の仕上	○						●	エレベータの各階出入口の開口及び補強	○						●	同上の配管後開口部ふさぎ						○	
●	屋外へのコンクリート配管立上	○						●	エレベータの各階押釦等の穴開	○						●	同上の配管後のシーリング						○	
●	同上の配管後開口部ふさぎ				○			●	エレベータ昇降路内の床穴開及び補強	○						●	雨水排水の縦樋及び最寄会所への接続						○	
●	同上の配管後のシーリング				○			●	エレベータ昇降路内の搬入用吊フック及びビーム	○						●	雨水排水の会所樹及び屋外排水管						○	
●	雨水排水の縦樋及び最寄会所への接続	○						●	エレベータの電源供給							●	雨水排水の会所樹の蓋						○	
●	雨水排水の会所樹及び屋外排水管	○						●	エレベータ昇降路内の鋼製ファスナープレート（S造）	○						●	汚水排水の会所樹及び蓋						○	
●	雨水排水の会所樹の蓋	○						●	エレベータ昇降路内の鋼製中間ビーム（S造）	○						●	化粧室の場合の化粧仕上						○	
●	汚水排水の会所樹及び蓋				○			●	エレベータ昇降路内の鋼製中間ビーム（RC・SRC造）	○						●	機器搬入用仮設開口及び仕舞						○	
●	化粧室の場合の化粧仕上	○						●	エレベータ昇降路内の配線	○						●	同上の機器搬入用フック及びホイストビーム						○	
●	機器搬入用仮設開口及び仕舞	○						●	エレベータ昇降路外の配管							●	配管・配線用のビット及びトレンチ						○	
●	同上の機器搬入用フック及びホイストビーム	○						●	エレベータ昇降路外の配線							●	同上の縁金物及び蓋						○	
●	配管・配線用のビット及びトレンチ	○						●	エレベータ内インターホン	○						●	同上の内部仕上						○	
●	同上の縁金物及び蓋	○						●	エレベータ内監視カメラ	○						●	電気室・機械室等の床上コンクリート						○	
●	同上の内部仕上	○						●	エレベータ監視盤	○						●	発電機室のオイルタンク廻の防油堤						○	
●	電気室・機械室等の床上コンクリート	○						●	エレベータ昇降路内の点検用タラップ	○						●	同上の廃油ビット						○	
●	発電機室のオイルタンク廻の防油堤	○						●	エレベータ昇降路内の点検用差込							●	発電機室のオイルタンク及び架台						○	
●	同上の廃油ビット	○						●	エレベータ空調用ドレン配管							●	同上の給油口						○	
●	発電機室のオイルタンク及び架台				○			●	電動シャッター及び自動ドア等の制御盤・操作盤並びに配管配線	○						●	同上の連絡用インターホン及び油面計						○	
●	同上の給油口				○			●	同上の1次側電源供給							●	CB・ALC版の壁鋼板製型枠床の設備機器取付用穴開及び補強						○	
●	同上の連絡用インターホン及び油面計				○			●	防火戸、防火シャッターの感知器、制御盤および予備電源							●	同上の穴埋						○	
●	CB・ALC版の壁鋼板製型枠床の設備機器取付用穴開及び補強	○						●	防火戸の2次配線							●	設備機器用の壁材の穴開（石・タイル等の場合）						○	
●	同上の穴埋	○						●	防火シャッターの2次配線							●	設備機器用の壁材の穴開（ボード等の場合）						○	
●	設備機器用の壁材の穴開（石・タイル等の場合）	○						●	防火扉等の閉鎖装置							●	設備機器用の壁材の穴開（鋼板パネル・ガラス等の場合）						○	
●	設備機器用の壁材の穴開（ボード等の場合）	○						●	同上の防災盤までの制御監視用配管配線							●	パーテーション組込ボックス及び配管						○	
●	設備機器用の壁材の穴開（鋼板パネル・ガラス等の場合）	○						●	防火防煙シャッター等の閉鎖装置	○						●	同上の設備機器取付用補強						○	
●	パーテーション組込ボックス及び配管	○						●	同上の防災盤までの制御監視用配管配線							●	同上の配線及び機器取付						○	
●	同上の設備機器取付用補強	○			○			●	防火扉・防火防煙シャッター・排煙口・給気口・ダンパー等用の煙感知器及び配管配線							●	同上の配線及び機器取付						○	
●	同上の配線及び機器取付	○			○											●	同上の配線及び機器取付						○	

開口補強リスト

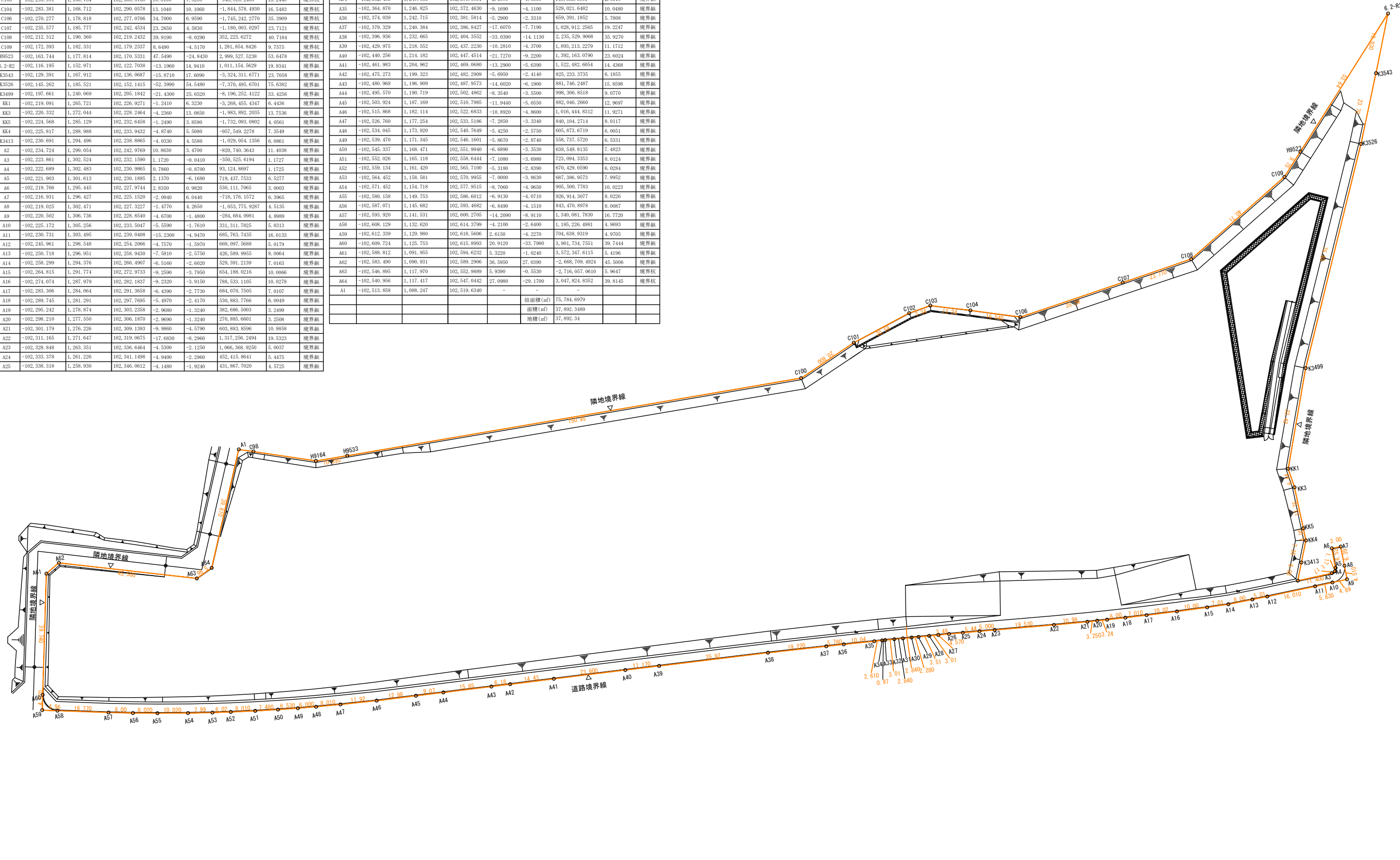
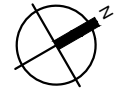
注記：開口補強リストは、設計上の必要数量であり、施工上必要箇所と相違ある場合には監督職員と協議による。

部位	部材対象	開口寸法	箇所数	部位	部材対象	開口寸法	箇所数	部位	部材対象	開口寸法	箇所数	部位	部材対象	開口寸法	箇所数		
壁開口	LGS90型	W900×H1200	16	天井開口	LGS	天井点検口450φ	1180	梁貫通	S	100φ	27	床開口	RCスラブ	床下点検口600φ	15		
		W600×H1200	9			天井点検口600φ	60			125φ	239			マンホール600φ	2		
		W1200×H200	38			野線ルーバー部 天井点検口450φ	60			150φ	26			はと小屋600×250	2		
		207φ	15			野線ルーバー部 天井点検口550φ	60			250φ	11			はと小屋900×250	3		
						900×900	166			300φ	28			はと小屋1100×250	2		
						640×1030	75			350φ	21			はと小屋1300×250	3		
						660×880	4							600×200	9		
						700×625	128							900×200	5		
						640×640	155							1100×200	4		
						150×150	17			梁貫通	RC (地中梁)			W600×H200	7	1300×200	10
						200×200	94							75φ	12	100φ	292
						250×250	83							100φ	29	125φ	65
						300×300	102							125φ	30	150φ	274
						350×350	28							150φ	185	200φ	30
						400×400	63							600φ	52	250φ	11
		150×1235	1020			350φ	2										
		220×1235	114														
		150φ	3														

■開発区域求積表

測点番号	X座標	Y座標	距離(m)	DX(m)	DY(m)	傾面積(m ²)	点間距離	備考
A4	-102,540.956	1,117.417	-	-	-	-	-	
A1	-102,513.858	1,088.247	102,519.6340	3.8180	2.9960	2,683,197.7193	4.8532	境界杭
C98	-102,510.040	1,091.243	102,515.8481	16.1920	10.7043	-1,629,807.1260	20.7043	境界杭
H9164	-102,493.848	1,104.146	102,499.7952	9.7320	3.6490	-1,696,478.1721	10.3936	境界杭
H9533	-102,484.116	1,107.795	102,490.1031	141.5670	52.4100	-5,745,157.0588	150.9570	境界杭
C100	-102,342.549	1,160.205	102,349.1251	20.7550	-1.4290	-5,217,627.8331	20.8041	境界杭
C101	-102,321.794	1,158.777	102,328.3553	20.5750	0.6890	75,615.8058	20.5865	境界杭
C102	-102,301.219	1,159.466	102,307.7894	7.2280	1.3180	-205,318.5465	7.3472	境界杭
C103	-102,283.991	1,160.784	102,300.5768	10.6100	7.9280	-945,810.2408	13.2448	境界杭
C104	-102,283.381	1,168.712	102,290.0578	13.1040	10.1060	-1,844,578.4930	16.5483	境界杭
C106	-102,270.277	1,178.818	102,277.0706	34.7000	6.9590	-1,745,242.2770	35.3909	境界杭
C107	-102,235.577	1,185.777	102,242.4534	23.2950	4.5830	-1,180,003.0297	23.7121	境界杭
C108	-102,212.312	1,190.360	102,219.2432	39.9190	-8.0290	352,223.6272	40.7184	境界杭
C109	-102,172.393	1,182.331	102,179.2337	8.6490	-4.5170	1,281,854.8426	9.7575	境界杭
H9523	-102,163.744	1,177.814	102,170.5331	47.5490	-24.8430	2,999,527.5238	53.6478	境界杭
6.2-R2	-102,116.195	1,152.917	102,122.7038	-13.1960	14.9410	1,011,154.5629	19.9341	境界杭
K343	-102,129.391	1,167.912	102,136.0687	-15.8710	17.6090	-3,324,311.6771	23.7058	境界杭
K3526	-102,145.262	1,185.521	102,152.1415	-52.3990	54.5480	-7,370,495.6701	75.6382	境界杭
K3499	-102,197.661	1,240.069	102,205.1842	-21.4300	25.6520	-8,196,252.4122	33.4256	境界杭
KK1	-102,219.091	1,265.721	102,226.9271	-1.2410	6.3230	-3,288,455.4347	6.4436	境界杭
KK3	-102,220.332	1,272.044	102,228.2464	-4.2360	13.0850	-1,983,892.2035	13.7536	境界杭
KK5	-102,224.568	1,285.129	102,232.6458	-1.2490	3.8590	-1,732,093.0802	4.0561	境界杭
KK4	-102,225.817	1,288.988	102,233.9432	-4.8740	5.5080	-957,549.2278	7.3549	境界杭
K3413	-102,230.691	1,294.496	102,238.8865	-4.0330	4.5580	-1,029,054.1356	6.0861	境界杭
A2	-102,234.724	1,299.054	102,242.9769	10.8630	3.4700	-820,740.3643	11.4038	境界杭
A3	-102,223.861	1,302.524	102,232.1590	1.1720	-0.0410	-350,525.6194	1.1727	境界杭
A4	-102,222.689	1,302.483	102,230.9865	0.7860	-0.8700	93,124.8697	1.1725	境界杭
A5	-102,221.903	1,301.613	102,230.1895	2.1370	-6.1680	719,437.7533	6.5277	境界杭
A6	-102,219.766	1,295.445	102,227.9744	2.8350	0.9820	530,111.7065	3.0003	境界杭
A7	-102,216.931	1,296.427	102,225.1520	-2.0940	6.0440	-718,176.1572	6.3965	境界杭
A8	-102,219.025	1,302.471	102,227.3227	-1.4770	4.2650	-1,053,775.9287	4.5135	境界杭
A9	-102,220.502	1,306.736	102,228.8540	-4.6700	-1.4800	-284,684.0981	4.8989	境界杭
A10	-102,225.172	1,305.256	102,233.5047	-5.5590	-1.7610	331,311.7825	5.8313	境界杭
A11	-102,230.731	1,303.495	102,239.0498	-15.2300	-4.9470	685,763.7435	16.0123	境界杭
A12	-102,245.961	1,298.548	102,254.2066	-4.7570	-1.5970	699,097.5688	5.0179	境界杭
A13	-102,250.718	1,296.951	102,258.9430	-7.5810	-2.5750	426,589.9955	8.0064	境界杭
A14	-102,258.299	1,294.774	102,266.4907	-6.5160	-2.6020	529,391.2139	7.0163	境界杭
A15	-102,264.815	1,291.376	102,272.9733	-9.2590	-3.7950	654,188.0216	10.0066	境界杭
A16	-102,274.074	1,287.979	102,282.1837	-9.2320	-3.9150	788,533.1105	10.0278	境界杭
A17	-102,283.306	1,284.064	102,291.3658	-6.4390	-2.7730	684,070.7505	7.0107	境界杭
A18	-102,289.745	1,281.291	102,297.7695	-5.4970	-2.4170	530,883.7766	6.0049	境界杭
A19	-102,295.242	1,278.874	102,303.2358	-2.9680	-1.3240	382,686.5003	3.2499	境界杭
A20	-102,298.210	1,277.550	102,306.1870	-2.9690	-1.3240	270,885.6601	3.2508	境界杭
A21	-102,301.179	1,276.226	102,309.1393	-9.9860	-4.5790	603,883.8596	10.9858	境界杭
A22	-102,311.165	1,271.647	102,319.0675	-17.6830	-8.2960	1,317,256.2494	19.5323	境界杭
A23	-102,328.848	1,263.351	102,336.6464	-4.5300	-2.1250	1,066,368.9250	5.0037	境界杭
A24	-102,333.378	1,261.226	102,341.1498	-4.9400	-2.2960	452,415.8641	5.4475	境界杭
A25	-102,338.318	1,258.930	102,346.0612	-4.1480	-1.9240	431,867.7020	4.5725	境界杭

測点番号	X座標	Y座標	距離(m)	DX(m)	DY(m)	傾面積(m ²)	点間距離	備考
A26	-102,342.466	1,257.006	102,350.1852	-3.1830	-1.4510	345,405.8228	3.4981	境界杭
A27	-102,345.649	1,255.555	102,353.3502	-2.7450	-1.2560	277,049.6718	3.0187	境界杭
A28	-102,348.394	1,254.299	102,356.0796	-3.1990	-1.4640	278,387.6317	3.5181	境界杭
A29	-102,351.593	1,252.835	102,359.2604	-2.0780	-0.9500	247,076.7455	2.2849	境界杭
A30	-102,354.671	1,251.885	102,361.3266	-2.5830	-1.1820	218,218.0266	2.8406	境界杭
A31	-102,358.254	1,250.703	102,363.8950	-2.5910	-1.1730	241,048.9782	2.8442	境界杭
A32	-102,358.845	1,249.530	102,366.4714	-2.7500	-1.2430	247,298.9695	3.0179	境界杭
A33	-102,361.595	1,248.287	102,369.2061	-0.8880	-0.4040	168,589.5470	0.9756	境界杭
A34	-102,362.483	1,247.883	102,370.0891	-2.3870	-1.0580	149,653.9501	2.6110	境界杭
A35	-102,364.870	1,246.825	102,372.4630	-9.1690	-4.1100	529,021.6482	10.0480	境界杭
A36	-102,374.039	1,242.715	102,381.5814	-5.2900	-2.3310	659,391.1852	5.7808	境界杭
A37	-102,379.329	1,240.384	102,386.8427	-17.6070	-7.7190	1,028,912.2565	19.2247	境界杭
A38	-102,396.936	1,232.665	102,404.3552	-33.0390	-14.1130	2,235,529.9068	35.9270	境界杭
A39	-102,429.975	1,218.552	102,437.2230	-10.2810	-4.3700	1,893,213.2279	11.1712	境界杭
A40	-102,440.256	1,214.182	102,447.4514	-21.7270	-9.2200	1,392,163.0790	23.6024	境界杭
A41	-102,461.983	1,204.962	102,469.0660	-13.2900	-5.6390	1,522,482.6054	14.4368	境界杭
A42	-102,475.273	1,199.323	102,482.2909	-5.6950	-2.4140	825,233.3735	6.1855	境界杭
A43	-102,480.968	1,196.909	102,487.9573	-14.6020	-6.1900	881,746.2487	15.8598	境界杭
A44	-102,495.570	1,190.719	102,502.4862	-8.3540	-3.5500	998,306.8518	9.0770	境界杭
A45	-102,503.924	1,187.169	102,510.7985	-11.9440	-5.0550	882,046.2660	12.9697	境界杭
A46	-102,515.868	1,182.114	102,522.6833	-10.8920	-4.8600	1,016,444.8312	11.9271	境界杭
A47	-102,526.760	1,177.254	102,533.5186	-7.2850	-3.3340	840,104.2714	8.0117	境界杭
A48	-102,534.045	1,173.920	102,540.7649	-5.4250	-2.5750	605,873.6719	6.0051	境界杭
A49	-102,539.470	1,171.345	102,546.1601	-5.8670	-2.8740	558,737.5720	6.5331	境界杭
A50	-102,545.337	1,168.471	102,551.9940	-6.6890	-3.3530	638,549.8135	7.4823	境界杭
A51	-102,552.026	1,165.118	102,558.6444	-7.1080	-3.6980	723,094.3353	8.0124	境界杭
A52	-102,559.134	1,161.420	102,565.7100	-5.3180	-2.8390	670,429.0590	6.0284	境界杭
A53	-102,564.452	1,158.591	102,570.9955	-7.0000	-3.8630	687,386.9573	7.9952	境界杭
A54	-102,571.452	1,154.718	102,577.9515	-8.7060	-4.9650	905,500.7783	10.0223	境界杭
A55	-102,580.158	1,149.753	102,586.6012	-6.9130	-4.0710	926,914.3077	8.0226	境界杭
A56	-102,587.071	1,145.682	102,593.4682	-6.8490	-4.1510	843,470.8978	8.0087	境界杭
A57	-102,593.920	1,141.531	102,600.2705	-14.2090	-8.9110	1,340,081.7830	16.7720	境界杭
A58	-102,608.129	1,132.620	102,614.3799	-4.2100	-2.6400	1,185,226.4981	4.9693	境界杭
A59	-102,612.339	1,129.890	102,618.5606	2.6150	-4.2270	704,638.9319	4.9705	境界杭
A60	-102,609.724	1,125.753	102,615.8993	20.9120	-33.7980	3,901,734.7551	39.7444	境界杭
A61	-102,588.812	1,091.955	102,594.6232	5.3220	-1.0240	3,572,347.6115	5.4196	境界杭
A62	-102,583.490	1,090.931	102,589.2906	36.5950	27.0390	-2,668,709.4924	45.5006	境界杭
A63	-102,546.895	1,117.970	102,552.9889	5.9390	-0.5530	-2,716,057.0610	5.9647	境界杭
A64	-102,540.956	1,117.417	102,547.0442	27.0980	-29.1700	3,047,824.8352	39.8145	境界杭
A1	-102,513.858	1,088.247	102,519.6340	-	-	-	-	
						傾面積(m ²)	75,784.6979	
						面積(m ²)	37,892.3489	
						地積(m ²)	37,892.34	



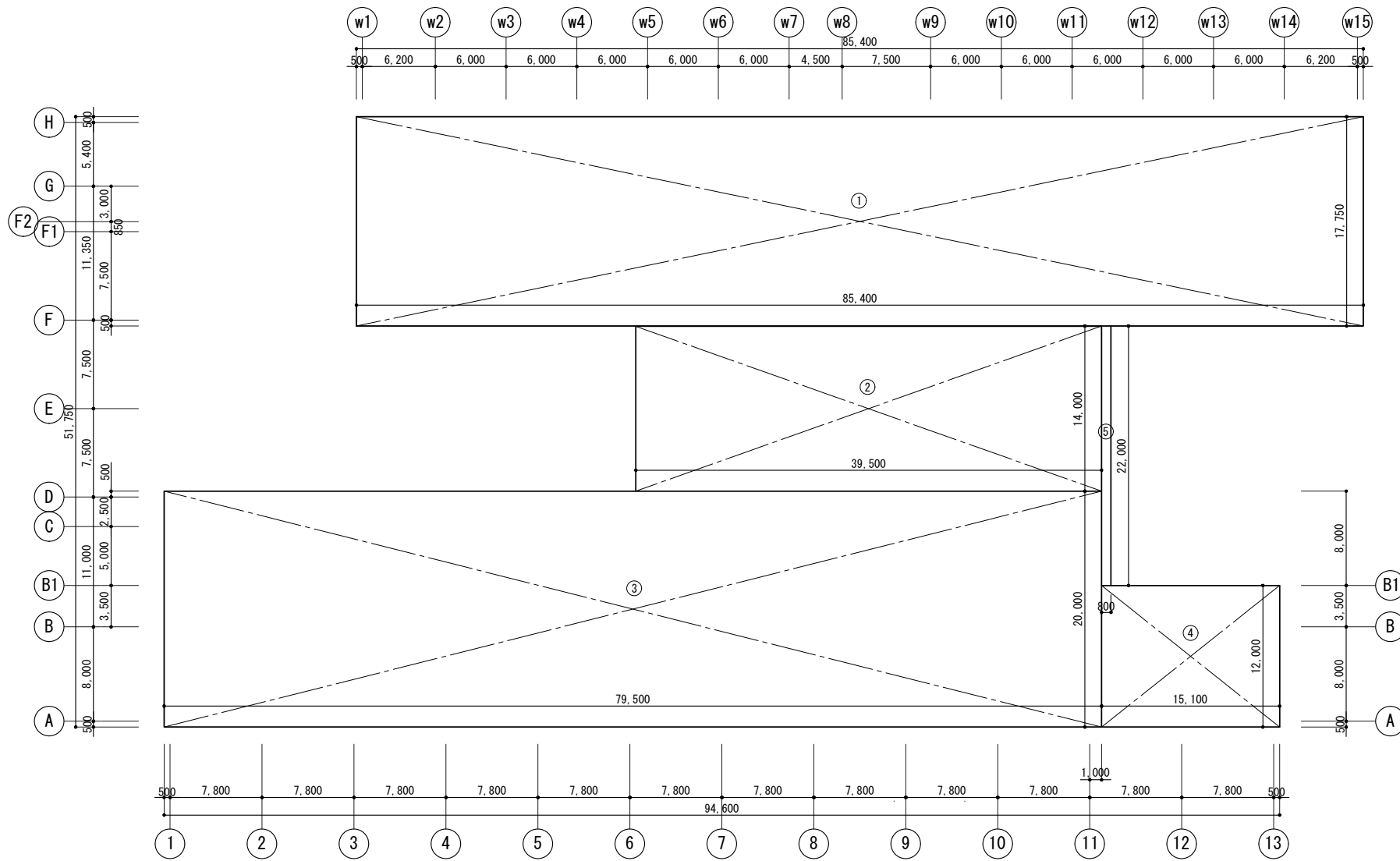
■歩道求積表

測点番号	X座標	Y座標	距離(m)	DX(m)	DY(m)	傾面積(m ²)	点間距離	備考
B48	-102,245.019	1,295,700	-	-	-	-	-	
A2	-102,234.724	1,299,054	102,242.9769	10.8630	3.4700	-697,649.7566	11.4038	境界線
A3	-102,223.861	1,302,524	102,232.1590	1.1720	-0.0410	-350,525.6194	1.1720	境界線
A4	-102,222.689	1,302,483	102,230.9865	0.7860	-0.8700	93,124.8697	1.1725	境界線
A5	-102,221.903	1,301,613	102,230.1895	2.1370	-6.1680	719,437.7533	6.5277	境界線
A6	-102,219.766	1,295,445	102,227.9744	2.8350	9.9820	530,111.7065	3.0003	境界線
A7	-102,216.931	1,296,427	102,225.1520	-2.0940	6.0440	-718,176.1572	6.3965	境界線
A8	-102,219.025	1,302,471	102,227.3227	-1.4770	4.2650	-1,053,775.9287	4.5135	境界線
A9	-102,220.502	1,306,736	102,228.8540	-4.4700	-1.4800	-284,684.0981	4.8989	境界線
A10	-102,225.172	1,305,256	102,233.5047	-5.5590	-1.7610	-331,311.7825	5.8313	境界線
A11	-102,230.731	1,303,495	102,239.0408	-15.2300	-4.9470	-685,763.7435	16.0133	境界線
A12	-102,245.961	1,298,548	102,254.2066	-4.7570	-1.5970	-669,097.5688	5.0179	境界線
A13	-102,250.718	1,296,951	102,258.9430	-7.5810	-2.5750	-426,589.9555	8.0664	境界線
A14	-102,258.299	1,294,376	102,266.4907	-6.5160	-2.6020	-329,391.2139	7.0163	境界線
A15	-102,264.815	1,291,774	102,272.9733	-9.2590	-3.7950	-654,188.0216	10.0066	境界線
A16	-102,274.074	1,287,979	102,282.1837	-9.2320	-3.9150	-788,533.1105	10.0278	境界線
A17	-102,283.306	1,284,064	102,291.3658	-6.4390	-2.7730	-684,070.7505	7.0107	境界線
A18	-102,289.745	1,281,291	102,297.7695	-5.4970	-2.4170	-530,883.7766	6.0049	境界線
A19	-102,295.242	1,278,874	102,303.2358	-2.9680	-1.3240	-382,698.5003	3.2499	境界線
A20	-102,298.210	1,277,550	102,306.1870	-2.9690	-1.3240	-270,885.6601	3.2508	境界線
A21	-102,301.179	1,276,226	102,309.1393	-9.9860	-4.5790	-603,883.8596	10.9858	境界線
A22	-102,311.165	1,271,647	102,319.0675	-17.6830	-8.2960	-1,317,256.2494	19.5323	境界線
A23	-102,328.848	1,263,351	102,336.4664	-4.5300	-2.1250	-1,066,368.9250	5.0037	境界線
A24	-102,333.378	1,261,226	102,341.1498	-4.9400	-2.2960	-452,415.8641	5.4475	境界線
A25	-102,338.318	1,258,930	102,346.0612	-4.1480	-1.9240	-431,867.7020	4.5725	境界線
A26	-102,342.466	1,257,006	102,350.1852	-3.1830	-1.4510	-345,405.8228	3.4981	境界線
A27	-102,345.649	1,255,555	102,353.3502	-2.7450	-1.2560	-277,049.6718	3.0187	境界線
A28	-102,348.394	1,254,299	102,356.0796	-3.1990	-1.4640	-278,387.6317	3.5181	境界線
A29	-102,351.593	1,252,835	102,359.2604	-2.0780	-0.9500	-247,076.7455	2.2849	境界線
A30	-102,353.671	1,251,885	102,361.3266	-2.5830	-1.1820	-218,218.0266	2.8406	境界線
A31	-102,356.254	1,250,703	102,363.8950	-2.5910	-1.1730	-241,048.9782	2.8442	境界線
A32	-102,358.845	1,249,530	102,366.4714	-2.7500	-1.2430	-247,298.9695	3.0179	境界線
A33	-102,361.595	1,248,287	102,369.2061	-0.8880	-0.4040	-168,589.5470	0.9756	境界線
A34	-102,362.483	1,247,883	102,370.0891	-2.5870	-1.0580	-149,653.9501	2.6110	境界線
A35	-102,364.870	1,246,825	102,372.4630	-9.1690	-4.1100	-529,021.6482	10.0480	境界線
A36	-102,374.039	1,242,715	102,381.5814	-5.2900	-2.3310	-659,391.1852	5.7808	境界線
A37	-102,379.329	1,240,384	102,386.8427	-17.6070	-7.7190	-1,028,912.2565	19.2247	境界線
A38	-102,396.936	1,232,665	102,404.3552	-33.0390	-14.1130	-2,235,529.9068	35.9270	境界線
A39	-102,429.975	1,218,552	102,437.2230	-10.2810	-4.3700	-1,893,213.2279	11.1712	境界線
A40	-102,440.256	1,214,182	102,447.4514	-9.2200	-3.7270	-1,392,163.0790	23.6024	境界線
A41	-102,461.983	1,204,962	102,469.0680	-13.2900	-5.6390	-1,522,482.6054	14.4368	境界線
A42	-102,475.273	1,199,323	102,482.2909	-5.6950	-2.4140	-825,233.3735	6.1855	境界線
A43	-102,480.968	1,196,909	102,487.9573	-14.6020	-6.1900	-881,746.2487	15.8598	境界線
A44	-102,495.570	1,190,719	102,502.4862	-8.3540	-3.5500	-998,306.8518	9.0770	境界線
A45	-102,503.924	1,187,169	102,510.7985	-11.9440	-5.0550	-882,046.2660	12.9697	境界線

測点番号	X座標	Y座標	距離(m)	DX(m)	DY(m)	傾面積(m ²)	点間距離	備考
A46	-102,515.868	1,182,114	102,522.6833	-10.8920	-4.8600	-1,016,444.8312	11.9271	境界線
A47	-102,526.760	1,177,254	102,533.5186	-7.2850	-3.3340	-840,104.2714	8.0117	境界線
A48	-102,534.045	1,173,920	102,540.7649	-5.4250	-2.5750	-605,873.6719	6.0051	境界線
A49	-102,539.470	1,171,345	102,546.1601	-5.9670	-2.8740	-558,737.5720	6.5331	境界線
A50	-102,545.337	1,168,471	102,551.9940	-6.6890	-3.5530	-638,549.8135	7.4823	境界線
A51	-102,552.028	1,165,118	102,558.6444	-7.1080	-3.6980	-723,094.3353	8.0124	境界線
A52	-102,559.134	1,161,420	102,565.7100	-5.3180	-2.8390	-670,429.0590	6.0284	境界線
A53	-102,564.432	1,158,581	102,570.9955	-7.0000	-3.8630	-687,386.9573	7.9952	境界線
A54	-102,571.452	1,154,718	102,577.9515	-8.7060	-4.9650	-905,500.7783	10.0223	境界線
A55	-102,580.158	1,149,753	102,586.6012	-6.9130	-4.0710	-926,914.3077	8.0226	境界線
A56	-102,587.071	1,145,682	102,593.4682	-6.8490	-4.1510	-843,470.8978	8.0087	境界線
A57	-102,593.920	1,141,531	102,600.2705	-14.2090	-8.9110	-1,340,081.7830	16.7720	境界線
A58	-102,608.129	1,132,620	102,614.3799	-4.2100	-2.6400	-1,185,326.4981	4.9693	境界線
A59	-102,612.339	1,129,980	102,618.5606	2.6150	-4.2270	-704,638.9319	4.9705	境界線
A60	-102,609.724	1,125,753	102,615.8993	1.3310	-2.1510	-654,444.8312	2.5295	境界線
B1	-102,608.393	1,123,602	102,614.5448	1.4450	6.2170	-417,205.7259	6.3827	境界線
B2	-102,606.948	1,129,819	102,613.1681	14.6030	9.1590	-1,577,684.4324	17.2376	境界線
B3	-102,592.345	1,138,978	102,598.6673	6.8130	4.1280	-1,363,144.4880	7.9660	境界線
B4	-102,585.532	1,143,106	102,591.9006	8.8790	4.0510	-839,047.0662	7.9832	境界線
B5	-102,578.653	1,147,157	102,585.0672	6.6680	4.9440	-922,694.9837	9.9788	境界線
B6	-102,569.985	1,152,101	102,576.4552	6.9640	3.8430	-901,282.4582	7.9540	境界線
B7	-102,563.021	1,155,944	102,569.5349	5.2960	2.8220	-683,582.5350	5.9921	境界線
B8	-102,557.735	1,158,766	102,564.2811	7.0740	3.6800	-666,830.3930	7.9739	境界線
B9	-102,550.661	1,162,446	102,557.2492	6.6560	3.3370	-719,597.9882	7.4457	境界線
B10	-102,544.005	1,165,783	102,550.6315	5.8390	2.8600	-635,465.1990	6.5018	境界線
B11	-102,538.166	1,168,643	102,544.8254	5.3990	2.5580	-555,551.7834	5.9653	境界線
B12	-102,532.777	1,171,201	102,539.4659	7.2530	3.1990	-602,585.1304	7.9763	境界線
B13	-102,525.524	1,174,520	102,532.2514	10.8530	4.8430	-836,813.3269	11.8845	境界線
B14	-102,514.671	1,179,363	102,521.4547	11.9150	5.0510	-1,014,280.1549	12.9414	境界線
B15	-102,502.756	1,184,414	102,509.5987	8.3700	3.5480	-881,421.1988	9.9909	境界線
B16	-102,494.386	1,187,962	102,501.2703	14.5890	6.1850	-997,577.8589	15.8459	境界線
B17	-102,479.797	1,194,147	102,486.7542	5.6960	2.4140	-881,223.7744	6.1864	境界線
B18	-102,474.101	1,196,561	102,481.0867	13.2900	5.6400	-825,326.4095	14.4372	境界線
B19	-102,460.811	1,202,201	102,467.8636	21.7280	9.2200	-1,522,567.6515	23.6033	境界線
B20	-102,439.083	1,211,421	102,446.2457	10.2820	4.3700	-1,392,147.1380	11.1721	境界線
B21	-102,428.801	1,215,791	102,436.0162	33.0590	14.1220	-1,894,113.3881	35.9490	境界線
B22	-102,395.742	1,229,913	102,403.1282	17.6220	7.7260	-2,237,142.1712	19.2413	境界線
B23	-102,378.120	1,237.639	102,385.6006	5.3000	2.3350	-1,030,026.2653	5.7916	境界線
B24	-102,372.820	1,239.974	102,380.3292	9.1540	4.1030	-659,076.2152	10.0315	境界線
B25	-102,363.666	1,244.077	102,371.2257	2.4200	1.0730	-529,834.3352	2.6472	境界線
B26	-102,361.246	1,245.150	102,368.8189	0.8890	0.4020	-150,982.8378	0.9757	境界線
B27	-102,360.357	1,245.552	102,367.9349	2.7320	1.2460	-168,689.9883	3.0209	境界線
B28	-102,357.665	1,246.798	102,365.1982	2.5880	1.1720	-247,500.6889	2.8410	境界線
B29	-102,355.017	1,247.970	102,362.6247	2.5960	1.1820	-240,943.7100	2.8524	境界線
B30	-102,352.421	1,249.152	102,360.0433	2.0780	0.9510	-218,317.7140	2.2853	境界線

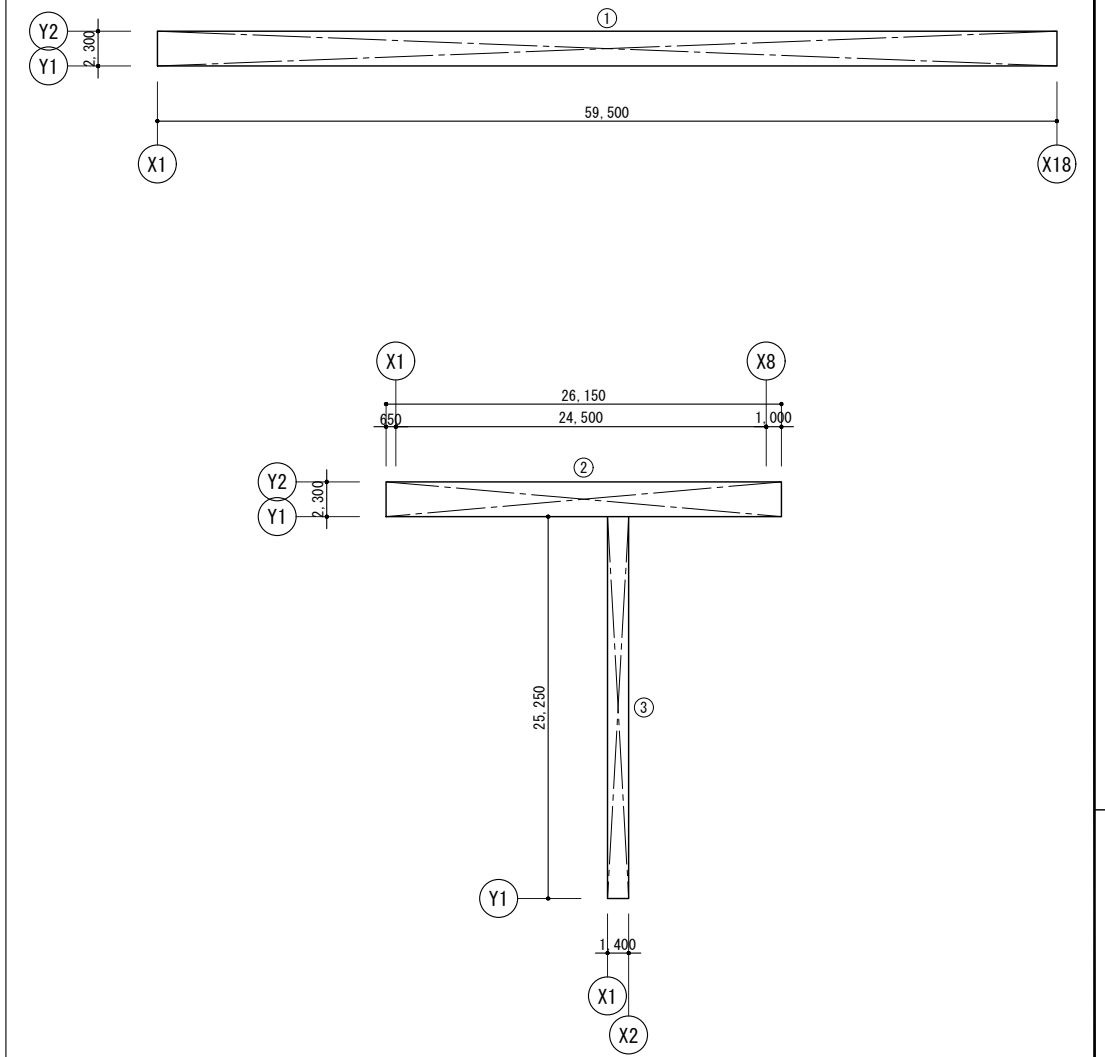
測点番号	X座標	Y座標	距離(m)	DX(m)	DY(m)	傾面積(m ²)	点間距離	備考
B31	-102,350.343	1,250.103	102,357.9771	3.1990	1.4630	-247,073.7280	3.5177	境界線
B32	-102,347.144	1,251.566	102,354.7962	2.7450	1.2560	-278,281.8845	3.0187	境界線
B33	-102,344.399	1,252.822	102,352.0668	3.1890	1.4600	-277,967.3877	3.5073	境界線
B34	-102,341.210	1,254.282	102,348.8959	4.1550	1.9290	-346,834.3607	4.5809	境界線
B35	-102,337.055	1,256.211	102,344.7649	4.9460	2.2960	-432,374.0574	5.4529	境界線
B36	-102,332.109	1,258.507	102,339.8474	4.5330	2.1270	-452,614.9181	5.0072	境界線
B37	-102,327.576	1,260.634	102,335.3410	17.6730	8.2910	-1,066,048.6868	19.5212	境界線
B38	-102,309.903	1,268.925	102,317.7718	9.9600	4.5680	-1,315,603.0427	10.9576	境界線
B39	-102,299.943	1,273.493	102,307.8693	2.9540	1.3170	-602,035.1646	3.2343	境界線
B40	-102,296.989	1,274.810	102,304.9319	2.9620	1.3210	-269,859.4570	3.2432	境界線
B41	-102,294.027	1,276.131	102,301.9866	5.4800	2.4090	-381,556.7207	5.9861	境界線
B42	-102,288.547	1,278.540	102,296.5372	6.4200	2.7650	-529,240.9422	6.9901	境界線
B43	-102,282.127	1,281.305	102,290.1522	9.				

建物求積図 校舎棟 建築面積



記号	計算式	面積 (㎡)
1	85.400 × 17.750	= 1,515.850
2	39.500 × 14.000	= 553.000
3	79.500 × 20.000	= 1,590.000
4	15.100 × 12.000	= 181.200
5	0.800 × 22.000	= 17.600
建築面積		3,857.650

建物求積図 渡り廊下 建築面積



記号	計算式	面積 (㎡)
1	59.500 × 2.300	= 136.850
2	26.150 × 2.300	= 60.145
3	1.400 × 25.250	= 35.350
建築面積		232.345

面積表

校舎棟	建築面積 (㎡)	床面積 (㎡)		容積率対象床面積 (㎡)	容積率対象外床面積 (㎡)
		R階	3階		
	3857.65	R階	19.46	19.46	
		3階	3,491.68	3,484.98	6.70
		2階	3,662.06	3,655.36	6.70
		1階	3,738.43	3,731.74	6.70
		合計	10,911.64	10,891.55	20.09
渡り廊下	232.35	1階	0.00	0.00	
合計	4,090.00	-	10,911.64	10,891.55	20.09

公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課



株式会社 東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

設計番号 20240631-1
一級建築士 NO.272847
石井 康彦

一級建築士 NO.248486
構造設計一級建築士 NO.4009
木下 隆嗣

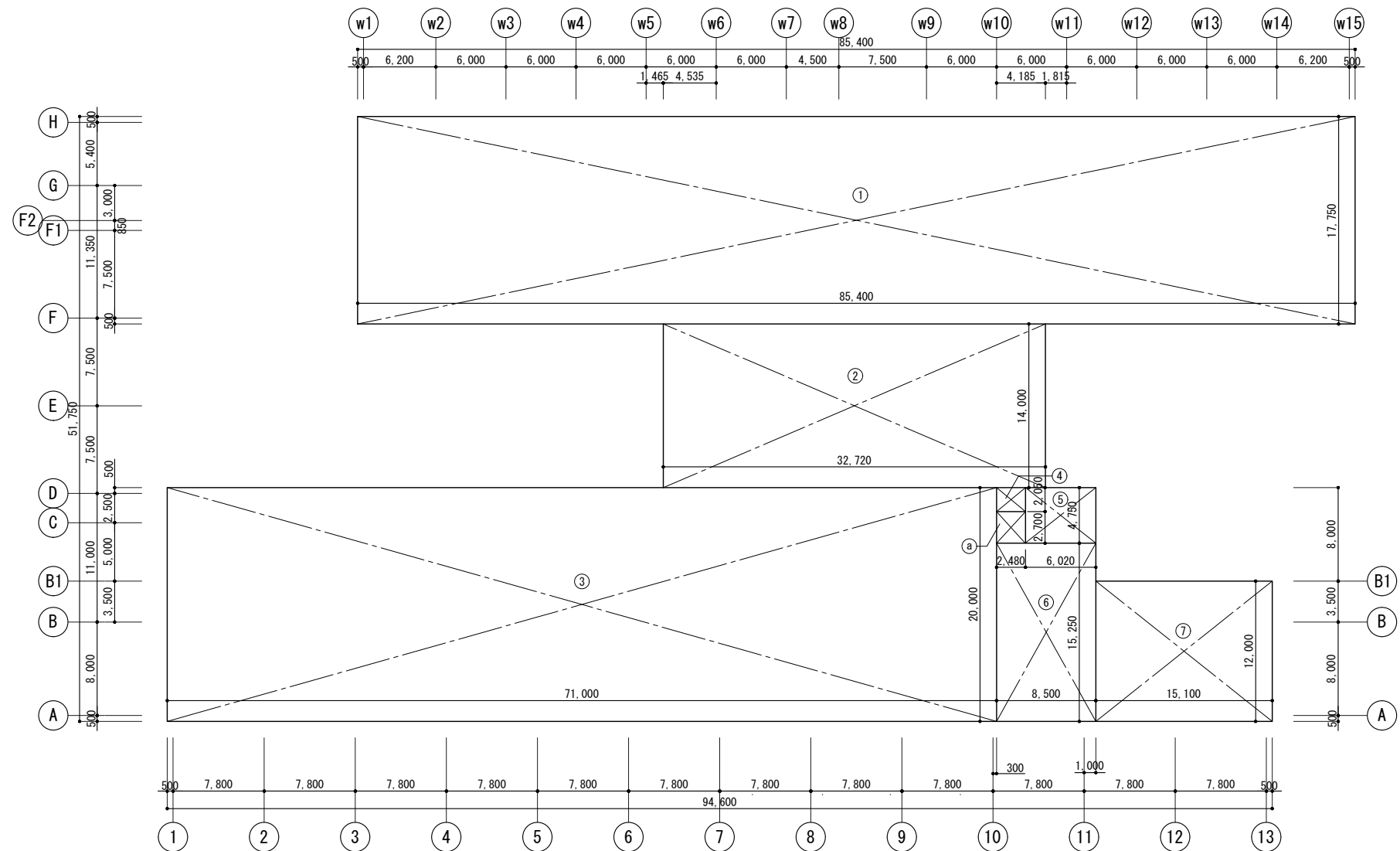
一級建築士 NO.334956
設備設計一級建築士 NO.4756
工藤 征志

工事名称 滋賀県立高等専門学校
新築工事(第1工区)
図面名称 建物求積図・面積表 その1

縮尺 A1: 1/250
A3: 1/500

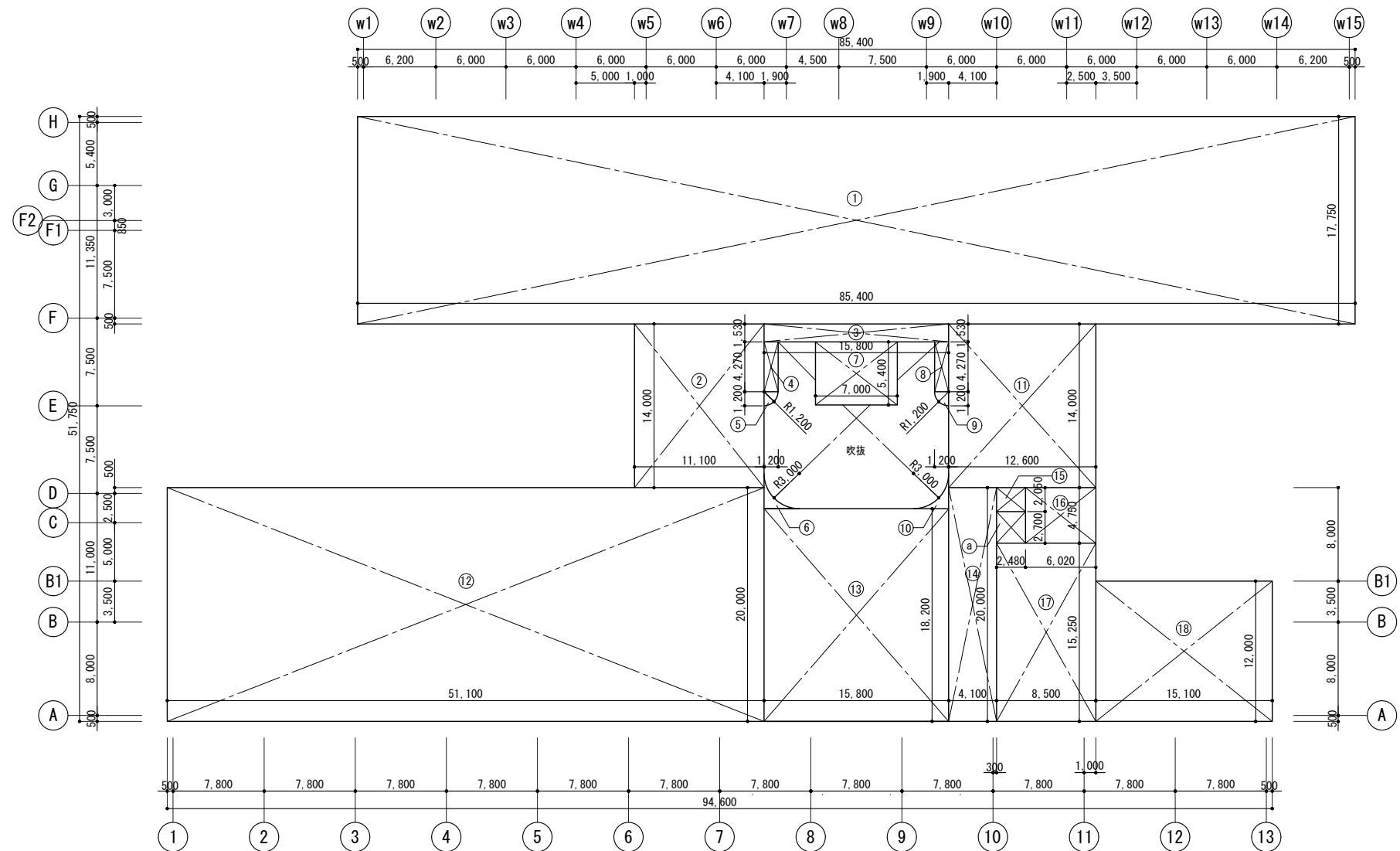
図面番号
AO14

建物求積図 校舎棟 1階床面積



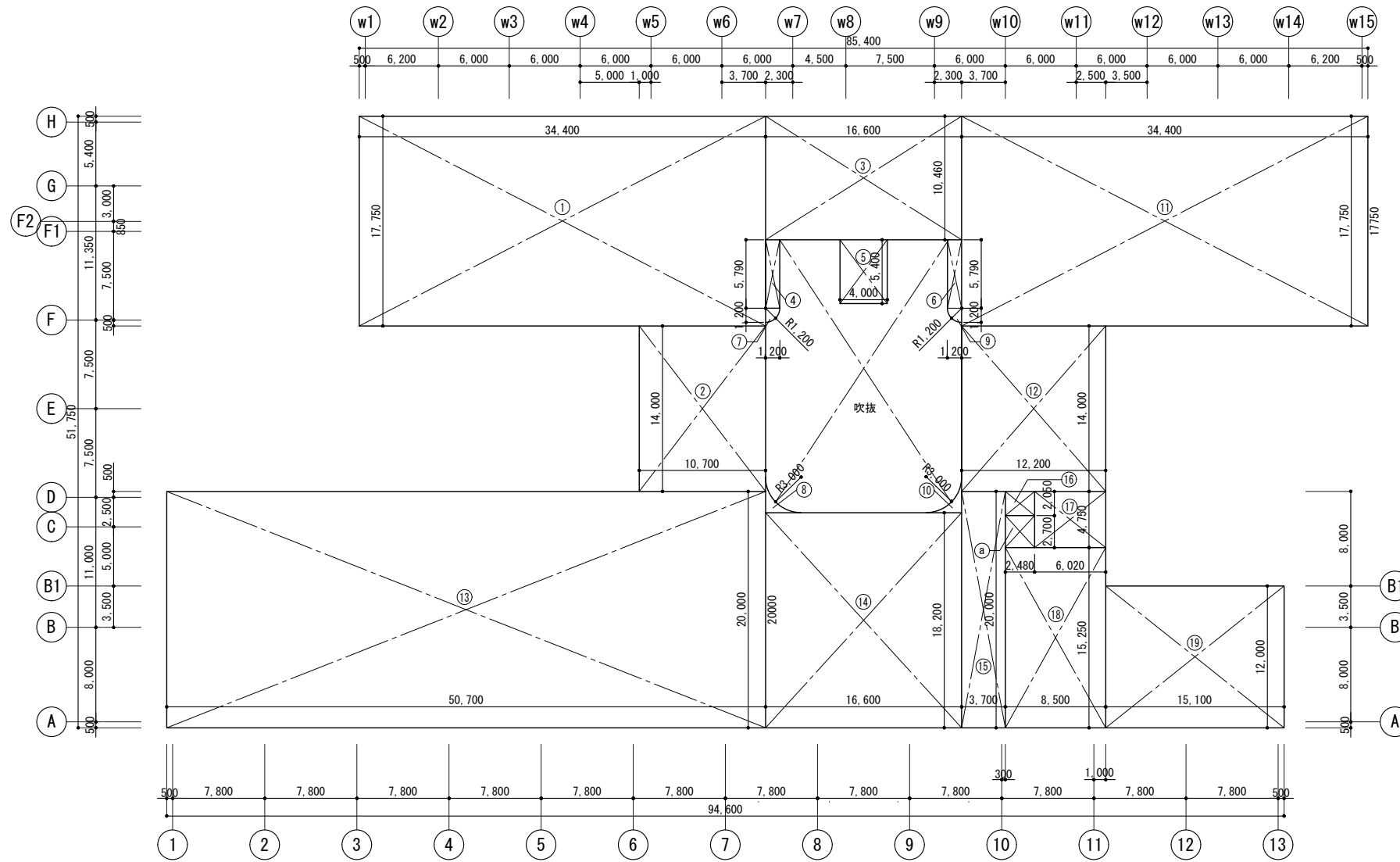
記号	計算式	面積 (㎡)
1	85.400 × 17.750	= 1,515.850
2	32.720 × 14.000	= 458.080
3	71.000 × 20.000	= 1,420.000
4	2.480 × 2.050	= 5.084
5	6.020 × 4.750	= 28.595
6	8.500 × 15.250	= 129.625
7	15.100 × 12.000	= 181.200
a	2.480 × 2.700	= 6.696
床面積		3,738.434
エレベーターの昇降路の面積		6.696

建物求積図 2階床面積



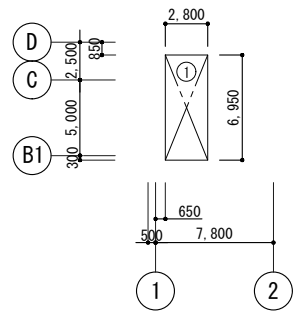
記号	計算式	面積 (㎡)
1	$85.400 \times 17.750 =$	1,515.850
2	$11.100 \times 14.000 =$	155.400
3	$15.800 \times 1.530 =$	24.174
4	$1.200 \times 4.270 =$	5.124
5	$1.200 \times 1.200 \times \pi/4 =$	1.131
6	$3.000 \times 3.000 - (3.000 \times 3.000 \times \pi/4) =$	1.931
7	$7.000 \times 5.400 =$	37.800
8	$1.200 \times 4.270 =$	5.124
9	$1.200 \times 1.200 \times \pi/4 =$	1.131
10	$3.000 \times 3.000 - (3.000 \times 3.000 \times \pi/4) =$	1.931
11	$12.600 \times 14.000 =$	176.400
12	$51.100 \times 20.000 =$	1,022.000
13	$15.800 \times 18.200 =$	287.560
14	$4.100 \times 20.000 =$	82.000
15	$2.480 \times 2.050 =$	5.084
16	$6.020 \times 4.750 =$	28.595
17	$8.500 \times 15.250 =$	129.625
18	$15.100 \times 12.000 =$	181.200
a	$2.480 \times 2.700 =$	6.696
床面積		3,662.061
エレベーターの昇降路の面積		6.696

建物求積図 3階床面積

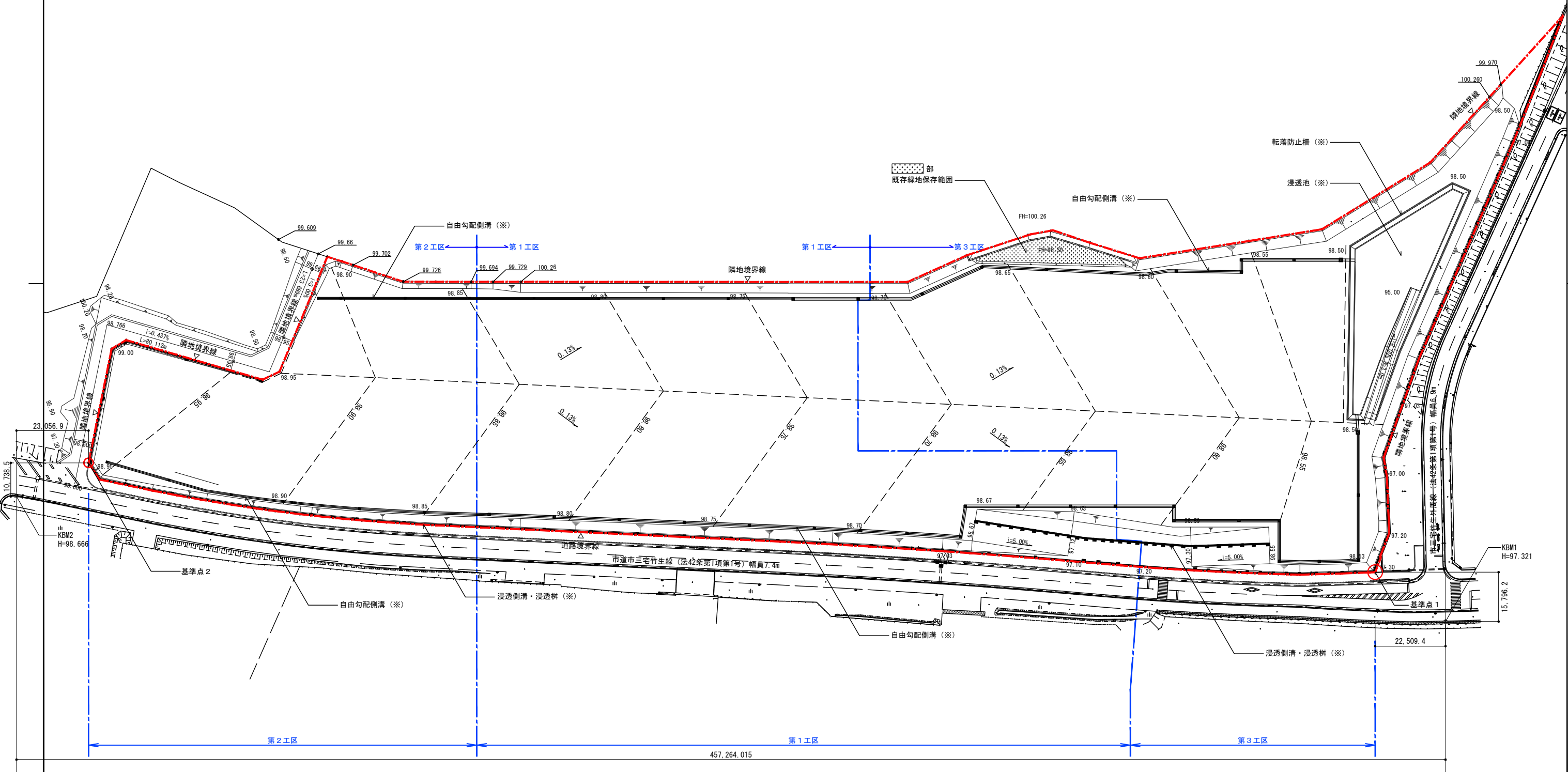
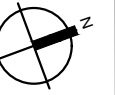


校舎棟 3階床面積		
記号	計算式	面積 (㎡)
1	34.400×17.750	= 610.600
2	10.700×14.000	= 149.800
3	16.600×10.460	= 173.636
4	1.200×5.790	= 6.948
5	4.000×5.400	= 21.600
6	1.200×5.790	= 6.948
7	$1.200 \times 1.200 \times \pi/4$	= 1.131
8	$3.000 \times 3.000 - (3.000 \times 3.000 \times \pi/4)$	= 1.931
9	$1.200 \times 1.200 \times \pi/4$	= 1.131
10	$3.000 \times 3.000 - (3.000 \times 3.000 \times \pi/4)$	= 1.931
11	34.400×17.750	= 610.600
12	12.200×14.000	= 170.800
13	50.700×20.000	= 1,014.000
14	16.600×18.200	= 302.120
15	3.700×20.000	= 74.000
16	2.480×2.050	= 5.084
17	6.020×4.750	= 28.595
18	8.500×15.250	= 129.625
19	15.100×12.000	= 181.200
a	2.480×2.700	= 6.696
床面積		3,491.681
エレベーターの昇降路の面積		6.696

建物求積図 R階床面積

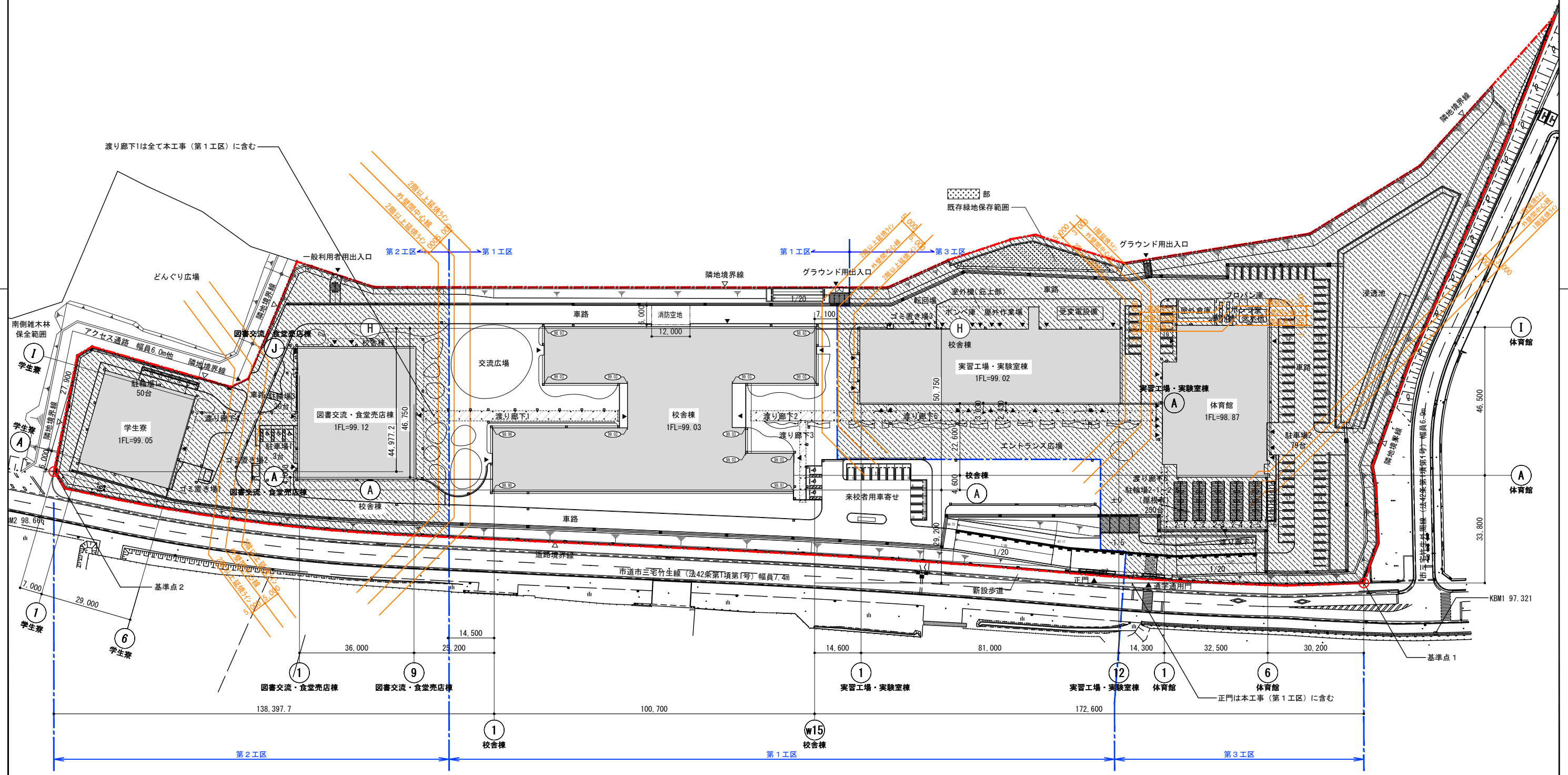
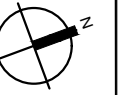


校舎棟 R階床面積		
記号	計算式	面積 (㎡)
1	2.800×6.950	= 19.460
床面積		19.460



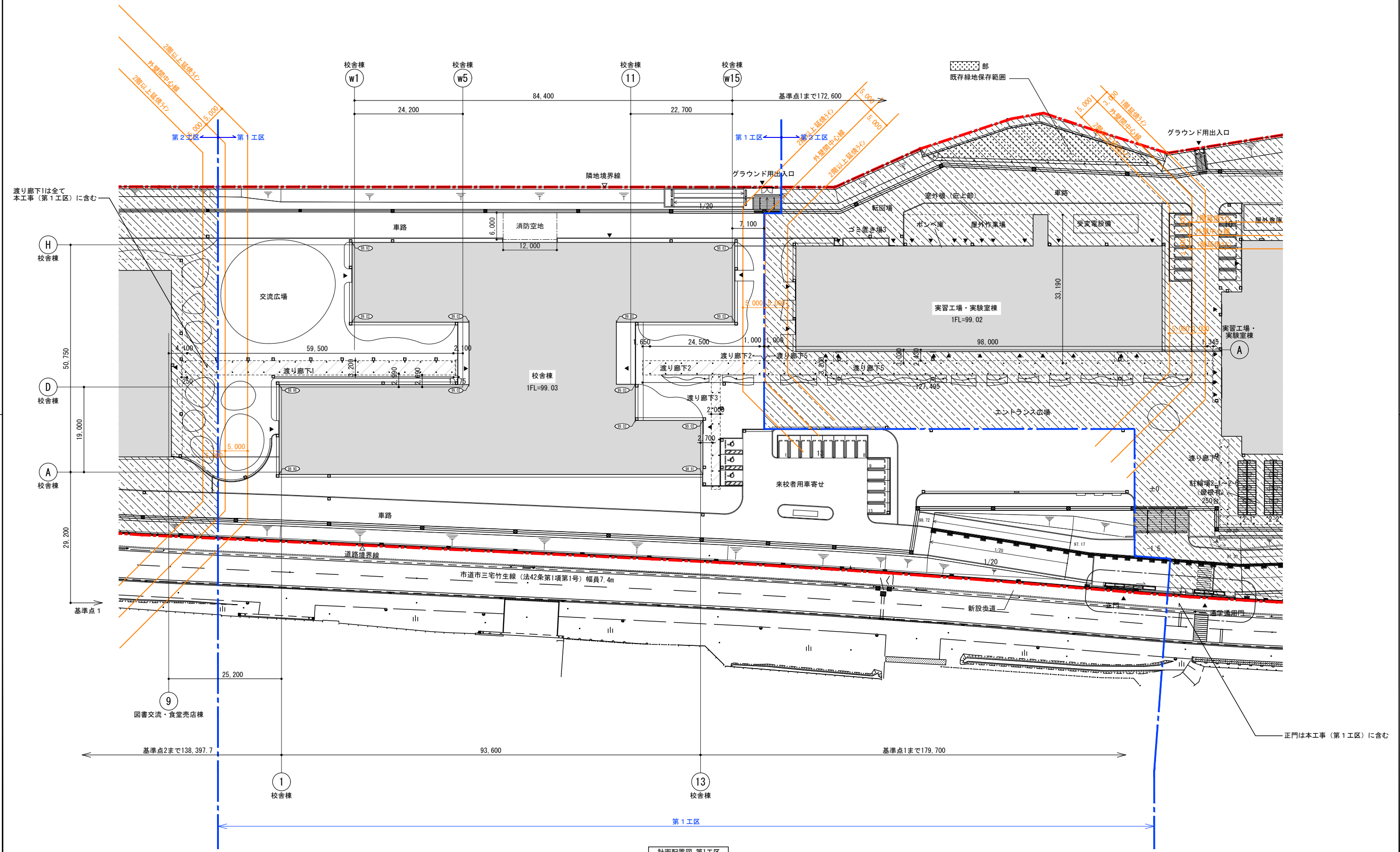
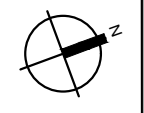
全體現況配置図

凡例	・ 16.50	現況レベルを示す (TP表記)	—	敷地境界線	特記事項 ※：令和8年3月造成工事により、法面、敷地外周部の 自由勾配側溝・浸透側溝 浸透池および浸透池周囲のフェンスについては整備済み	公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-1	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事 (第1工区)	図面番号 A018
	▽	法面を示す	---	工区区分線					一級建築士 NO.272847		
	Q	樹木を示す						石井 康彦	構造設計一級建築士 NO.4009	木下 隆嗣	
	山	荒地を示す							設備設計一級建築士 NO.4756	工藤 征志	



全体計画配置図

凡例		計画レベルを示す (TP表記)		出入口を示す		本工程範囲外 (第2工区・第3工区) を示す	公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課	株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-1	一級建築士 NO.248486	一級建築士 NO.334956	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事 (第1工区) 図面名称 全体計画配置図	図面番号 A019
		法面を示す		敷地境界線		既存緑地保存範囲を示す			一級建築士 NO.4009	設備設計一級建築士 NO.4756			
		樹木を示す		工区区分線					石井 康彦	木下 隆嗣	工藤 征志		
		荒地を示す		延長ライン									
縮尺 A1: 1/625 A3: 1/1250													



計画配置図 第1工区

凡例		計画レベルを示す (TP表記)		出入口を示す		本工程範囲外 (第2工区・第3工区) を示す	設計番号 20240631-1 一級建築士 NO.248486 構造設計一級建築士 NO.4009 石井 康彦 木下 隆嗣 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事 (第1工区) 図面名称 計画配置図 第1工区 縮尺 A1: 1/400 A3: 1/800	図面番号 A020
		法面を示す		敷地境界線		既存緑地保存範囲を示す			
		樹木を示す		工区区分線					
		荒地を示す		延長ライン					

棟階	室名	内装制限 化学 物質 指定 区分	床			巾木		壁			天井				備考	棟階	室名	内装制限 化学 物質 指定 区分	床			巾木		壁			天井				備考
			下地	仕上げ	仕上高 57高	仕上げ	下地	仕上げ (特記外の壁種別は 平面詳細図による)	天井高 ()は仮想 高を示す	廻り縁	ブラインド ボックス 種	天井点検口、消火器ボックス、サインは別図による	下地	仕上げ					天井高 ()は仮想 高を示す	廻り縁	ブラインド ボックス 種	天井点検口、消火器ボックス、サインは別図による	下地	仕上げ	仕上高 57高	仕上げ	下地	仕上げ (特記外の壁種別は 平面詳細図による)	下地	仕上げ	
校舎棟	1-1-2	-	RC	コンクリート研磨仕上 +表面強化剤塗布	±0	SUS	LGS	EP	-	-	野線ルーバー +(スラブ下)GW-B厚50 (暗色)	(3,000)	-	-	金属マット、衝突防止手摺	1	応接室	-	RC	TCP-B	±0	木製壁 (~FL+725)	壁紙 (FL+725~GH)	LGS	DR9	2,500	W	W	-	-	-
	1-1-1	-	RC	コンクリート研磨仕上 +表面強化剤塗布 複合フローリング	±0	SUS	LGS	EP / 県産材杉板張 スクリーンフィルム	-	W	野線ルーバー +(スラブ下)GW-B厚50 (暗色)	(3,000)	-	W	床見切り	1	校長室	-	RC	TCP-B	±0	木製壁 (~FL+725)	壁紙 (FL+725~GH)	LGS	DR9	2,500	W	W	-	-	-
	1-1-2	-	RC	コンクリート研磨仕上 +表面強化剤塗布 複合フローリング	±0	SUS	LGS	白板上 耐火塗料	-	W	野線ルーバー +(スラブ下)GW-B厚50 (暗色)	(3,000)	-	W	床見切り	1	入試室	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	EP	LGS	DR9	2,500	V	W	-	-	-
	1-1-2	-	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	教師用実験台、生徒用実験台、流し台B、 白板B、壁補強B (廊下側・外部窓側) 換気カーテン	1	清掃員 控室	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	EP	LGS	GB-DT 9.5	2,500	V	W	W	W	配管バック	
	1-1-2	-	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	W	準備実験台A、流し台A	1	給湯室	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	FK6増強の上EP-G	LGS	GB-DT 9.5	2,500	V	-	-	-	ミニキッチンA	
	1-1-2	-	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	W	準備実験台B、流し台A	1	事務室	-	RC	防塵塗装の上 FA100+TCP-A	±0	VB	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	-	-	-	
	1-1-2	-	RC	防塵塗装の上 FA100+TCP-A	±0	VB	LGS	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	白板B、壁補強B	1	印刷室	-	RC	防塵塗装の上 FA100+TCP-A	±0	VB	EP	LGS	DR9	2,500	V	-	-	-		
	1-1-2	-	RC	KT	±0	VB	LGS	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	W	-	1	警備室	-	RC	防塵塗装の上 FA100+TCP-A	±0	VB	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	W	W	受付カウンター		
	1-1-2	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	LGS	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	白板B、壁補強B 壁補強B(電気電子実験室1-1のみ) 天井補強A(電気電子実験室1-2のみ) 映写スクリーンボックス(電気電子実験室1-2のみ)	1	放送室	-	RC	防塵塗装の上 FA100+TCP-A	±0	VB	EP	LGS	DR9	2,500	V	W	-	-		
	1-1-2	-	RC	KT	±0	VB	LGS	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	W	-	1	宿直室	-	RC	防塵塗装の上 FA100+TCP-A	±0	VB	EP	LGS	DR9	2,500	V	W	W	暗幕カーテン		
	1-1-2	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	LGS	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	白板B、壁補強B	1	職員用ロッカー室 (男)・(女)	-	RC	KT	±0	VB	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	-	-	-	カーテン	
	1-1-2	-	RC	KT	±0	VB	LGS	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	W	-	1	職員用ロッカー前室	-	RC	防塵塗装の上 FA100+TCP-A	±0	VB	EP	LGS	DR9	2,500	V	W	-	-		
1-1-2	-	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	流し台A	1	更衣室1-1~4	-	RC	KT	±0	VB	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	-	-	-	カーテン		
1-1-2	-	RC	TCP-A	±0	VB	LGS	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	白板A(視聴覚室1-1)、白板B(視聴覚室1-2)、 倉庫1-1~4、倉庫(視聴覚室用) (廊下側・外部窓側) 換気カーテン(視聴覚室1-1のみ) 映写スクリーンボックス、天井補強A	1	文書保管庫・ 倉庫(視聴覚室用)	-	RC	KT	±0	VB	EP	LGS	GB-DT9.5 ALCt100 素地(倉庫1-1~4)	2,500	V	-	-	-			
1-1-2	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	LGS	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	白板A、流し台A、壁補強B (廊下側・外部窓側) 換気カーテン	1	職員用男子トイレ	-	RC	FS-C	±0	SUS	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	-	-	-	化粧鏡、洗面カウンター、トイレブース、補助手摺、 配管バック、汚重石、変異		
1-1-2	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	LGS	EP	LGS	DR9	3,000	V	W	移動間仕切壁、白板A 映写スクリーンボックス×3カ所、天井補強A×3カ所	1	職員用女子トイレ	-	RC	FS-C	±0	SUS	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	-	-	-	化粧鏡、洗面カウンター、トイレブース、補助手摺、 配管バック、変異		
1-1-2	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	LGS	EP	LGS	DR9	2,500	V	W	-	1	職員用バリアフリートイレ	-	RC	FS-C	±0	SUS	EP	LGS	GB-DT9.5	2,500	V	-	-	-	化粧鏡、洗面カウンター、補助手摺、配管バック、 更衣台、変異、フック		
1-1-2	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	LGS	EP	LGS	DR9	2,500	V	W	-	1	廊下 1-1・1-2	-	RC	リノリウムシート	±0	VB	EP	LGS	野線ルーバー	(3,000)	-	-	-	-	-		

表示略号										不燃・準不燃認定番号															
RC	床	床コンクリート直均し仕上	DR	ロックウール化粧吸音板	TS	単層ビニル床シート(免治層なし)	塗料凡例	内装制限凡例		GB-R	9.5/12.5/15	準不燃	QM-9828	/	不燃	NM-8619	HW	準不燃	QM-9701						
コンクリート 打放し()	壁	コンクリート打放し仕上の種別 (A・B・C)	FRG	ロックウール化粧吸音板(軒天井用)	FS	複層ビニル床シート(免治層なし)	SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	不共	下地共不燃材	GB-S	9.5/12.5	準不燃	QM-0898、QM-0493	/	不燃	NM-9639、NM-9346	NW	準不燃	QM-9701					
CB	天井	種別は標仕表6.2.4	FRG	繊維混入せっこう板(エフジョーボード)	HS	免治複層ビニル床シート	CL	クリヤラッカー塗り	不	不燃材	GB-F	12.5/15/21	不燃	NM-8615			SW	不燃	NM-0234						
PC	CB	コンクリートブロック積み	GRG	繊維補強せっこう板(グラスロック)	KS	クッションフロア	NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(屋内)	準共	下地共準不燃材以上	GB-DT	9.5	準不燃	QM-0524、QM-0831(1)			HF	準不燃	QM-9706						
ALC	PC	プレキャストコンクリート	WV-RM	天然木化粧合板(難燃)	KT	コンポジションビニル床タイル	DP	耐候性塗料塗り	準	準不燃材	GB-DW	9.5/12.5	準不燃	QM-9824	/	不燃	NM-0127	NF	準不燃	QM-9705					
ECP	ALC	軽量気泡コンクリートパネル	WV-NM	天然木化粧合板(不燃)	TT	単層ビニル床タイル	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	難	難燃材以上	GB-NC	9.5	不燃	NM-0441、NM-2817											
LGS	ECP	押出成形セメント板	SPV	特殊加工化粧合板	FOA	複層ビニル床タイル	EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	壁不	壁不燃材以上	GB-NCT	9.5	不燃	NM-1864、NM-2816			一般塗料	不燃	NM-8585	/	準不燃	QM-9816	/	難燃	RM-9364
GB-R	LGS	軽量鉄骨下地	HW	硬質木毛セメント板	FOA	置敷ビニル床タイル	EP-T	合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り	排煙告示		GB-P	9.5	準不燃	QM-9827			金風、石、タイル、左官	平成12年建設省告示第1400号							
GB-S	GB-R	せっこうボード	NW	普通木毛セメント板	FOB	薄型置敷ビニル床タイル	UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	①	建告第1436号 四-ニ- (1)	GB-R-H	9.5/12.5/15	不燃	NM-9645、NM-1139											
GB-F	GB-S	シーリングせっこうボード	SW	特殊木毛セメント板(不燃木毛板)	FA	フリーアクセスフロア	OS	オイルステイン塗り	②	建告第1436号 四-ニ- (2)	FRG		不燃	NM-2967											
GB-R-H	GB-F	強化せっこうボード	HF	硬質木片セメント板	VB	ビニル幅木	WP	木材保護塗料塗り	③	建告第1436号 四-ニ- (3)	GRG		不燃	NM-2286											
GB-DT	GB-R-H	硬質せっこうボード	NF	普通木片セメント板	WB	木製幅木	AC	アクリル樹脂ワニス塗り	④	建告第1436号 四-ニ- (4)	FK		不燃	NM-1217、NM-3522、NM-4971											
GB-DW	GB-DT	化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	RW	ロックウール	MO	モルタル塗り	EP-M	多形模様塗料塗り	126-2-2	建設法令第126条の2第1項2号	FK-P		不燃	NM-2988、NM-9056、NM-5233(不燃材裏打ち)											
GB-NC	GB-DW	化粧せっこうボード(木目)	RW-F	ロックウール吸音フェルト(表面処理品)	TCP	タイルカーペット	MST	マステック塗料塗り			DR		不燃	NM-8599											
GB-NCT	GB-NC	不燃積層せっこうボード(トラバーチン模様)	RW-B	ロックウール吸音ボード(厚手ガラスクロス張)			F-BE	ふっ素樹脂焼付け塗装			DR (軒天)		不燃	NM-8601(取付け)											
GB-P	GB-NCT	不燃積層せっこうボード(トラバーチン模様)	GM-F	グラスウール吸音フェルト			U-BE	ウレタン樹脂焼付け塗装			RW		不燃	NM-8600											
GB-L	GB-P	吸音用孔あきせっこうボード	GM-B	グラスウール吸音ボード(厚手ガラスクロス額縁張)	材質種別		A-BE	アクリル樹脂焼付け塗装			RW-F		不燃	NM-8600											
FK	GB-L	せっこうラスボード	PF板	押出法ポリスチレンフォーム断熱材	ST	鋼製					RW-B		不燃	NM-8600											
FK-P	FK	0.81けい酸カルシウム板(タイプ2)	UF	現場発泡吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材	AL	アルミ製	防水種別				GM-F		不燃	NM-8605											
	FK-P	0.8吸音用孔あきけい酸カルシウム板(タイプ2)			SUS	ステンレス製	AS	アスファルト防水			GM-B		不燃	NM-8606											
					V	ビニル製																			
					W	木製																			

棟	室名	内装制限 排煙区分	化学物質 測定	床		巾木		壁		天井				備考	
				下地	仕上げ	仕上高	仕上げ	下地	仕上げ	天井高 ()は仮想 高を示す	廻り縁	ブラインド ボックス 類	天井点検口、消火器ボックス、サインは別図による	天井高 ()は仮想 高を示す	廻り縁
校舎棟	2 共創アゴラ2-1	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A
	126-2-2	-	○	RC	複合フローリング	±0	WB	LGS	EP 県産材杉板張 耐火塗料	LGS	GB-R9.5+12.5+EP	(2.700)	-	W	床見切り、吹抜手摺A

棟	室名	内装制限 排煙区分	化学物質 測定	床		巾木		壁		天井				備考	
				下地	仕上げ	仕上高	仕上げ	下地	仕上げ	天井高 ()は仮想 高を示す	廻り縁	ブラインド ボックス 類	天井点検口、消火器ボックス、サインは別図による	天井高 ()は仮想 高を示す	廻り縁
校舎棟	3 多目的ラボ3-1	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A
	126-2-2	-	○	RC	FS-B	±0	床材立上	LGS	EP	LGS	DR9	2.700	V	W	流し台A